

財団設立経緯・主なできごと

- 昭和 55 年 3 月 6 日 財団設立準備委員会設置
 委員長 齋藤信義
 委員 手嶋立男、服部一郎、津端一郎、難波江章、三山 創、今井清和、池田俊雄、石川 允、棚町知弥、朝日義之
- 5 月 9 日 第 1 回財団設立準備委員会
 ・財団の名称について
 ・事業の範囲について
 ・資産の構成について
 ・役員等について
- 10 月 13 日 土光敏夫氏（経団連名誉会長）財団設立代表者受諾
- 10 月 29 日 第 2 回財団設立準備委員会
 ・設立趣意書について
 ・寄附行為について
 ・事業計画について
 ・資金計画について
- 11 月 6 日 文部省（技術教育課）に対し、財団設立構想説明
- 昭和 56 年 3 月 26 日 第 3 回財団設立準備委員会
 中間報告
- 昭和 57 年 1 月 13 日 設立発起人集会
 ・寄附行為、賛助会員規則制定
 ・財産目録の構成承認
 ・56、57、58 年度の事業計画、収支予算承認
 ・役員、設立代表者選任
- 1 月 30 日 財団設立認可（57.1.30 付け雑大第 18 の 1 号文部大臣小川平二）
- 2 月 10 日 財団設立登記（登記簿上の設立年月日…昭和 57 年 2 月 8 日）
 名称：財団法人長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会
 主たる事務所：新潟県長岡市上富岡町字長峰 1603 番地 1
 理事長：齋藤進六（東京工業大学名誉教授）
 常務理事：丸山一雄（長岡商工会議所副会頭）
 事務局長：大谷正明（長岡技術科学大学事務局長）
 理事：青柳忠克、池田朔次、大久保政賢、岡野 澄、川上正光、君 健男、熊澤源三、小林孝平、酒井信之、辰野千壽、土光敏夫、南野竹男、吉川孔敏
 目的：1. 実践的な技術の開発を主眼とする教育研究に対する援助
 2. 教育研究機関と産業界等との連携・交流の実施
 3. 工業所有権の取得に対する援助
 4. 講習会、研究会等の開催
 5. 研究成果の刊行
 6. その他目的を達成するために必要な事業
 資金の総額：金 71,867,000 円





- 昭和 57 年 3 月 2 日 第 1 回理事会
財団設立披露パーティー } (於：ホテル・サンルート長岡)
- ・ 昭和 56 年度事業計画・収支予算案について
 - ・ 昭和 57 年度事業計画・収支予算案について
 - ・ 共同研究助成規程の制定について
 - ・ 事務局規程の制定について
 - ・ 事務局職員就業規程の制定について
 - ・ 事務局職員給与規程の制定について
 - ・ 旅費規程の制定について
 - ・ 会計処理規程の制定について
 - ・ 事務局長の任命について
- 4 月 23 日 試験研究法人等であることの証明 (57.4.23 付け雑大第 5 の 9 号文部大臣小川平二)
- 6 月 4 日 第 2 回理事会 (於：長岡商工会議所)
- ・ 昭和 56 年度事業報告、収支決算報告について
- 昭和 58 年 3 月 11 日 第 3 回理事会 (於：長岡技術科学大学)
- ・ 評議員 (32 名) の選出について
 - ・ 昭和 58 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
 - ・ 事務局職員就業規程の一部改正について
 - ・ 事務局職員給与規程の一部改正について
- 4 月 1 日 第 1 期評議員就任
- 6 月 29 日 第 1 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 4 回理事会 }
- ・ 昭和 57 年度事業報告、収支決算報告について
- 9 月 15 日 齋藤進六理事長辞任
(丸山一雄常務理事が理事長代理)
- 昭和 59 年 3 月 6 日 第 2 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 5 回理事会 }
- ・ 理事の選出について (評議員会)
 - ・ 理事長の互選について (理事会)
 - ・ 昭和 59 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
 - ・ 事務局職員給与規程の一部改正について (理事会)
- 4 月 1 日 橋本宇一氏が理事長に就任
安藤和夫氏が理事 (事務局長) に就任
- 4 月 23 日 試験研究法人等であることの証明 (59.4.23 付け雑大第 5 の 10 号文部大臣森 喜朗)
- 6 月 15 日 小林孝平理事辞任
- 6 月 21 日 齋藤進六理事辞任
- 6 月 28 日 第 3 回評議員会 } (於：ホテル・サンルート長岡)
第 6 回理事会 }
- ・ 理事の選出について (評議員会)
 - ・ 評議員の選出について (理事会)
 - ・ 昭和 58 年度事業報告、収支決算報告について
 - ・ 昭和 59 年度収支予算の変更について
 - ・ 役員給与規程について (理事会)



- 昭和 59 年 7 月 1 日 大来佐武郎、高橋 旦、日浦晴三郎、上野 學の 4 氏が理事に就任
- 昭和 60 年 1 月 28 日 第 4 回評議員会 } (於：ホテル・サンルート長岡)
 第 7 回理事会 }
 ・任期満了に伴う役員の改選について (評議員会)
 ・昭和 60 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
 ・事務局職員給与規程の一部改正について (理事会)
- 1 月 30 日 第 1 期役員任期満了
 ・なお、寄附行為第 20 条第 3 項により、後任が就任するまで (60.3.31 まで) は、
 引き続きその職務を行うこととなった。
- 4 月 1 日 第 2 期役員就任
 理事長に橋本宇一氏、常務理事に丸山一雄氏が就任
- 6 月 25 日 第 5 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 8 回理事会 }
 ・理事の選出について (評議員会)
 ・評議員の選出について (理事会)
 ・昭和 59 年度事業報告及び収支決算報告について
- 7 月 1 日 慶伊富長、下田 茂、田中良平の 3 氏が理事に就任
- 昭和 61 年 3 月 12 日 第 6 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 9 回理事会 }
 ・理事の選出について (評議員会)
 ・任期満了に伴う評議員の改選について (理事会)
 ・昭和 61 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
 ・事務局職員給与規程の一部改正について (理事会)
- 3 月 31 日 第 1 期評議員任期満了
- 4 月 1 日 第 2 期評議員就任
 森嶋和次氏が理事 (事務局長) に就任
- 4 月 23 日 試験研究法人等であることの証明 (61.4.23 付け雑高第 9 の 15 号文部大臣海部俊樹)
- 6 月 18 日 第 7 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 10 回理事会 }
 ・理事の選出について (評議員会)
 ・昭和 60 年度事業報告及び収支決算報告について
- 7 月 1 日 鈴木誠一氏が理事に就任
- 11 月 29 日 橋本宇一理事長逝去
 (丸山一雄常務理事が理事長代理)
- 12 月 19 日 故橋本宇一理事長 財団・金材研合同葬式 (青山斎場)
- 昭和 62 年 3 月 11 日 第 8 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 11 回理事会 }
 ・理事の選出について (評議員会)
 ・昭和 62 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
- 4 月 1 日 斎藤英四郎、太田博夫の両氏が理事に就任



昭和 62 年 6 月 10 日	第 9 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡) 第 12 回理事会 }	
	・理事の選出について（評議員会） ・昭和 61 年度事業報告及び収支決算報告について	
7 月 1 日	阿部武雄氏が理事に就任	
昭和 63 年 3 月 9 日	第 10 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡) 第 13 回理事会 }	
	・任期満了に伴う役員の改選について（評議員会） ・昭和 63 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について	
3 月 31 日	第 2 期役員任期満了	
4 月 1 日	第 3 期役員就任 五十嵐剛（事務局長）、小林 勝、穴戸駿太郎、永井淳夫の 4 氏が理事に就任 丸山一雄理事が理事長（兼常務理事）に就任	
4 月 23 日	特定公益増進法人（旧名称：試験研究法人等）であることの証明 （63.4.23 付け雑高第 9 の 8 号文部大臣中島源太郎）	
6 月 8 日	第 11 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡) 第 14 回理事会 }	
	・昭和 62 年度事業報告及び収支決算報告について ・事務局職員就業規程の一部改正について（理事会）	
平成元年 3 月 8 日	第 12 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡) 第 15 回理事会 }	
	・任期満了に伴う評議員の改選について（理事会） ・平成元年度事業計画及びこれに伴う収支予算について	
3 月 31 日	第 2 期評議員任期満了	
4 月 1 日	第 3 期評議員就任	
6 月 7 日	第 13 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡) 第 16 回理事会 }	
	・理事の選出について（評議員会） ・評議員選出職名の追加について（理事会） ・昭和 63 年度事業報告及び収支決算報告について	
7 月 1 日	松野純孝、脇田 仁、小川幸男、金子 清の 4 氏が理事に就任	
平成 2 年 3 月 7 日	第 14 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡) 第 17 回理事会 }	
	・理事の選出について（評議員会） ・剰余金の基本財産への編入について ・平成 2 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について	
4 月 1 日	井上 清氏が理事（事務局長）に就任	
4 月 23 日	特定公益増進法人であることの証明（2.4.23 付け諸高第 9 の 6 号文部大臣保利耕輔）	
6 月 6 日	第 15 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡) 第 18 回理事会 }	
	・理事の選出について（評議員会） ・平成元年度事業報告及び収支決算報告について ・旅費規程の一部改正について（理事会）	

- 平成 2 年 7 月 1 日 伊藤 惇、今井清和、岡本祥一、木村寛治、吉田 暁の 5 氏が理事に就任
- 平成 3 年 3 月 6 日 第 16 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 19 回理事会 }
 ・任期満了に伴う役員の改選について (評議員会)
 ・剰余金の基本財産への編入について
 ・平成 3 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
 ・事務局職員給与規程の一部改正について (理事会)
- 3 月 31 日 第 3 期役員任期満了
- 4 月 1 日 第 4 期役員就任
 清水敬二、田中誠三の両氏が理事に就任
 丸山一雄理事が理事長 (兼常務理事) に就任
- 6 月 5 日 第 17 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 20 回理事会 }
 ・理事の選出について (評議員会)
 ・平成 2 年度事業報告及び収支決算報告について
- 7 月 1 日 一宮亮一、清水二郎の両氏が理事に就任
- 平成 4 年 3 月 11 日 第 18 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 21 回理事会 }
 ・理事の選出について (評議員会)
 ・任期満了に伴う評議員の改選について (理事会)
 ・剰余金の基本財産への編入について
 ・平成 4 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
- 3 月 31 日 第 3 期評議員任期満了
- 4 月 1 日 第 4 期評議員就任
 中田久蔵、脇坂正典 (事務局長) の両氏が理事に就任
- 6 月 10 日 第 19 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 22 回理事会 }
 ・理事の選出について (評議員会)
 ・平成 3 年度事業報告及び収支決算報告について
 ・事務局職員就業規程の一部改正について (理事会)
- 7 月 1 日 岩本洋氏が理事に就任
- 11 月 20 日 第 20 回評議員会 (於：長岡技術科学大学)
 ・理事の選出について
- 12 月 1 日 平山征夫氏が理事に就任
- 平成 5 年 3 月 8 日 第 21 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 23 回理事会 }
 ・理事の選出について (評議員会)
 ・平成 5 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
- 4 月 1 日 磯野守正氏が理事 (事務局長) に就任
- 6 月 10 日 第 22 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 24 回理事会 }
 ・理事の選出について (評議員会)
 ・平成 4 年度事業報告及び収支決算報告について



- 平成 5 年 7 月 1 日 浦壁英紀、加藤章、春山志郎の 3 氏が理事に就任
- 平成 6 年 3 月 10 日 第 23 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
第 25 回理事会 }
・任期満了に伴う役員の改選について (評議員会)
・平成 6 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
- 3 月 31 日 第 4 期役員任期満了
- 4 月 1 日 第 5 期役員就任
五十嵐昭男氏が理事に就任
- 6 月 7 日 第 24 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
第 26 回理事会 }
・理事の選出について (評議員会)
・平成 5 年度事業報告及び収支決算報告について
- 7 月 1 日 坂田昌裕、渡邊光男の両氏が理事に就任
- 平成 7 年 3 月 9 日 第 25 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
第 27 回理事会 }
・理事の選出について (評議員会)
・任期満了に伴う評議員の改選について (理事会)
・平成 7 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
- 3 月 31 日 第 4 期評議員任期満了
- 4 月 1 日 第 5 期評議員就任
丸茂明則、鈴木直和の両氏が理事に就任
- 6 月 7 日 第 26 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
第 28 回理事会 }
・理事の選出について (評議員会)
・平成 6 年度事業報告及び収支決算報告について
- 7 月 1 日 齊藤義明氏が理事に就任
- 平成 8 年 3 月 7 日 第 27 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
第 29 回理事会 }
・理事の選出について (評議員会)
・平成 8 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
- 4 月 1 日 木島令己氏が理事 (事務局長) に就任
- 6 月 7 日 第 28 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 30 回理事会 }
・理事の選出について (評議員会)
・平成 7 年度事業報告及び収支決算報告について
- 7 月 1 日 石田康雄、小川正二、速水清の 3 氏が理事に就任
- 平成 9 年 3 月 10 日 第 29 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 31 回理事会 }
・任期満了に伴う役員の改選について (評議員会)
・平成 9 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
- 3 月 31 日 第 5 期役員任期満了
- 4 月 1 日 第 6 期役員就任
井口茂、新島良夫、林正の 3 氏が理事に就任



- 平成9年 6月3日 第30回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第32回理事会 }
 ・理事の選出について(評議員会)
 ・平成8年度事業報告及び収支決算報告について
 丸山一雄理事長逝去
- 7月1日 斉藤正三郎氏が理事に就任
- 10月14日 第31回評議員会 (於：長岡技術科学大学)
 ・理事の選出について
- 10月16日 東府義之氏が理事(事務局長)に就任
- 平成10年 1月20日 第32回評議員会 (於：長岡技術科学大学)
 ・理事の選任について
- 2月1日 渡邊健三氏が理事に就任
- 3月10日 第33回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第33回理事会 }
 ・理事長の互選について(理事会)
 ・任期満了に伴う評議員の改選について(理事会)
 ・平成10年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
 渡邊健三理事長が理事長に就任
- 3月31日 第5期評議員任期満了
- 4月1日 第6期評議員就任
- 6月3日 第34回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第34回理事会 }
 ・理事の選任について(評議員会)
 ・平成9年度事業報告及び収支決算報告について
- 7月1日 山下省藏氏が理事に就任
- 平成11年 3月4日 第35回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第35回理事会 }
 ・寄附行為の変更について
 ・理事及び評議員の辞任について
 ・理事の選任について(評議員会)
 ・常務理事の選任について(理事会)
 ・評議員の選出について(理事会)
 ・平成11年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
- 4月1日 大槻聰幸氏が理事に就任
- 6月11日 第36回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第36回理事会 }
 ・評議員会議長の選任について(評議員会)
 ・理事の選任について(評議員会)
 ・平成10年度事業報告及び収支決算報告について
 ・賛助会員に関する規則の一部改正について(理事会)
- 7月1日 大澤健郎、後藤靖夫、長谷川富市の3氏が理事に就任



- 平成 11 年 12 月 17 日 第 37 回評議員会 (於：長岡技術科学大学)
 ・評議員会議長の選任について
 ・理事の選任について
- 平成 12 年 1 月 1 日 島野卓爾、森民夫の両氏が理事に就任
- 3 月 9 日 第 38 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第 37 回理事会 }
 ・評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・任期満了に伴う役員の改選について (評議員会)
 ・平成 12 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について
- 3 月 31 日 第 6 期役員任期満了
- 4 月 1 日 第 7 期役員就任
 生越久靖、西埜孝樹、松田甚一の 3 氏が理事に就任
- 5 月 31 日 第 39 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第 38 回理事会 }
 ・評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・理事の選任について (評議員会)
 ・評議員の選出について (理事会)
 永井正二、山崎彬の両氏が理事に就任
- 6 月 23 日 第 40 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第 39 回理事会 }
 ・評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・理事の選任について (評議員会)
 ・平成 11 年度事業報告及び収支決算報告について
- 7 月 1 日 高間伸一氏が理事に就任
- 7 月 31 日 第 41 回評議員会 (於：長岡技術科学大学)
 ・評議員会議長の選任について
 ・理事の選任について
- 8 月 1 日 高橋傳一郎氏が理事に就任
- 平成 13 年 1 月 26 日 第 42 回評議員会 (於：長岡技術科学大学)
 ・評議員会議長の選任について
 ・理事の選任について
- 2 月 1 日 吉田曉氏が理事に就任
- 2 月 9 日 第 43 回評議員会 (於：長岡技術科学大学)
 ・評議員会議長の選任について
 ・理事の選任について
- 3 月 1 日 田村巖氏が理事に就任
- 3 月 13 日 第 44 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第 40 回理事会 }
 ・評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・理事の選任について (評議員会)
 ・任期満了に伴う評議員の改選について (理事会)
 ・理事長の互選について (理事会)
 ・平成 13 年度事業計画及び収支予算について



- 平成 13 年 3 月 31 日 第 6 期評議員任期満了
- 4 月 1 日 第 7 期評議員就任
有澤榮一、福田実の 2 氏が理事に就任
田村巖理事が理事長に就任
- 6 月 22 日 第 45 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 41 回理事会 }
・評議員会議長の選任について (評議員会)
・理事の選任について (評議員会)
・平成 12 年度事業報告及び収支決算報告について
- 7 月 1 日 笹本正司、高橋豊の両氏が理事に就任
- 平成 14 年 3 月 11 日 第 46 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 42 回理事会 }
・評議員会議長の選任について (評議員会)
・任期満了に伴う役員の改選について (評議員会)
・平成 14 年度事業計画及び収支予算について
- 3 月 31 日 第 7 期役員任期満了
- 4 月 1 日 第 8 期役員就任
上原明、小島陽の両氏が理事に就任
- 6 月 21 日 第 47 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 43 回理事会 }
・評議員会議長の選任について (評議員会)
・理事の選任について (評議員会)
・平成 13 年度事業報告及び収支決算報告について
- 7 月 1 日 四ツ柳隆夫、原田昭、宮崎俊磨の 3 氏が理事に就任
財団創立 20 周年記念式典、記念祝賀会開催



平成 15 年 3 月 14 日	第 48 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
	第 44 回理事会 } <ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員会議長の選任について (評議員会) ・ 任期満了に伴う評議員の改選について (理事会) ・ 平成 15 年度事業計画及び収支予算について ・ 資産運用基準の制定について
3 月 31 日	第 7 期評議員任期満了
4 月 1 日	第 8 期評議員就任
6 月 16 日	第 49 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
	第 45 回理事会 } <ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員会議長の選任について (評議員会) ・ 理事の選任について (評議員会) ・ 平成 14 年度事業報告及び収支決算報告について
7 月 1 日	小林征四郎、仙石正和、高田孝次、渡邊隆の 4 氏が理事に就任
平成 16 年 3 月 15 日	第 50 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
	第 46 回理事会 } <ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員会議長の選任について (評議員会) ・ 任期満了に伴う役員の改選について (評議員会) ・ 平成 16 年度事業計画及び収支予算について
3 月 31 日	第 8 期役員任期満了
4 月 1 日	第 9 期役員就任 齊藤昭治、西口郁三、山澤逸平の 3 氏が理事に就任
6 月 18 日	第 51 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
	第 47 回理事会 } <ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員会議長の選任について (評議員会) ・ 理事の選任について (評議員会) ・ 平成 15 年度事業報告及び決算報告について
7 月 1 日	久住和裕、小林聰の両氏が理事に就任
平成 17 年 3 月 15 日	第 52 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
	第 48 回理事会 } <ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員会議長の選任について (評議員会) ・ 役員の選任について (評議員会) ・ 任期満了に伴う評議員の改選について (理事会) ・ 平成 17 年度事業計画及び収支予算について
3 月 31 日	第 8 期評議員任期満了
4 月 1 日	第 9 期評議員就任 小島陽氏が理事に就任
6 月 15 日	第 53 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
	第 49 回理事会 } <ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員会議長の選任について (評議員会) ・ 理事の選任について (評議員会) ・ 平成 16 年度事業報告及び決算報告について
7 月 1 日	久保田幸正氏が理事に就任



- 平成 18 年 3 月 13 日 第 54 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第 50 回理事会 }
 ・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・ 任期満了に伴う役員の改選について (評議員会)
 ・ 平成 18 年度事業計画及び収支予算について
- 3 月 31 日 第 9 期役員任期満了
- 4 月 1 日 第 10 期役員就任
- 6 月 16 日 第 55 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第 51 回理事会 }
 ・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・ 理事の選任について (評議員会)
 ・ 平成 17 年度事業報告及び決算報告について
- 7 月 1 日 能智功、丸山仁の両氏が理事に就任
- 平成 19 年 3 月 12 日 第 56 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第 52 回理事会 }
 ・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・ 役員の選任について (評議員会)
 ・ 任期満了に伴う評議員の改選について (理事会)
 ・ 『産学共同教育研究助成』事業の経過措置を設けての終了について
 ・ 平成 19 年度事業計画及び収支予算について
- 3 月 31 日 第 9 期評議員任期満了
- 4 月 1 日 第 10 期評議員就任
 杉原泰馬氏が理事に就任
- 6 月 18 日 第 57 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第 53 回理事会 }
 ・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・ 理事の選任について (評議員会)
 ・ 平成 18 年度事業報告及び決算報告について
- 7 月 1 日 大川秀雄、長谷川雅人の両氏が理事に就任
- 平成 20 年 3 月 11 日 第 58 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
 第 54 回理事会 }
 ・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・ 任期満了に伴う役員の改選について (評議員会)
 ・ 平成 19 年度一般会計補正予算について
 ・ 平成 20 年度事業計画及び収支予算について
 ・ 公益法人制度改革に伴う本財団の方向性について
 ・ 平成 20 年度助成事業の選考基準及び助成金額について
- 3 月 31 日 第 10 期役員任期満了
- 4 月 1 日 第 11 期役員就任
 敦井榮一氏が理事に就任



- 平成 20 年 6 月 16 日 第 59 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 55 回理事会 }
・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
・ 理事の選任について (評議員会)
・ 平成 19 年度事業報告及び決算報告について
- 7 月 1 日 高井盛雄、宮下孝洋の両氏が理事に就任
- 平成 21 年 3 月 13 日 第 60 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 56 回理事会 }
・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
・ 任期満了に伴う評議員の改選について (理事会)
・ 平成 21 年度事業計画及び収支予算について
・ 方針・課題検討委員会の設置について
- 3 月 31 日 第 10 期評議員任期満了
- 4 月 1 日 第 11 期評議員就任
- 6 月 16 日 第 61 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 57 回理事会 }
・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
・ 理事の選任について (評議員会)
・ 平成 20 年度事業報告及び決算報告について
- 7 月 1 日 村山健一、若井彌一の両氏が理事に就任
- 平成 22 年 3 月 15 日 第 62 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 58 回理事会 }
・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
・ 任期満了に伴う役員の改選について (評議員会)
・ 顧問の設置及び選出について (理事会)
・ 平成 22 年度事業計画及び収支予算について
- 3 月 31 日 第 11 期役員任期満了
- 4 月 1 日 第 12 期役員就任
池田忠彦、河野伊一郎、斎藤秀俊、新原皓一、森正勝の 5 氏が理事に就任
- 6 月 11 日 第 63 回評議員会 }
第 59 回理事会 }
・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
・ 平成 21 年度事業報告及び決算報告について
- 平成 23 年 3 月 15 日 第 64 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 60 回理事会 }
・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
・ 任期満了に伴う評議員の改選について (理事会)
・ 平成 23 年度事業計画及び予算について
・ 公益法人制度改革に伴う本財団の方向性について
・ 新法人の役員、評議員の定数について
・ 最初の評議員の選任方法及び委員会運営規程について (理事会)
- 3 月 31 日 第 11 期評議員任期満了



- 平成 23 年 4 月 1 日 第 12 期評議員就任
- 6 月 20 日 第 65 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
第 61 回理事会 }
・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
・ 理事の選任について (評議員会)
・ 平成 22 年度事業報告及び決算報告について
・ 最初の評議員選定委員会の外部委員の選任について
・ 新法人移行後の役員の選任について (評議員会)
・ 定款変更案について
- 7 月 1 日 渡邊和忠氏が理事に就任
- 9 月 28 日 第 66 回評議員会 } (於：長岡技術科学大学)
第 62 回理事会 }
・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
・ 新法人移行後の諸規程について
・ 公益財団法人のための申請書について
・ 新法人における理事長、業務執行理事の選任について (理事会)
・ 新法人移行時における顧問の選出について (理事会)
- 10 月 11 日 公益財団法人への移行認定申請書提出
- 平成 24 年 3 月 6 日 第 67 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
第 63 回理事会 }
・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
・ 平成 24 年度事業計画及び予算について
・ 新法人移行後の旅費規程について
- 3 月 21 日 公益財団法人として認定 (府益担第 3066 号内閣総理大臣野田佳彦)
- 3 月 31 日 第 12 期役員任期満了



- 平成 24 年 4 月 1 日 公益財団法人に移行・登記
- 名称：公益財団法人長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会
主たる事務所：新潟県長岡市上富岡町字長峰 1603 番地 1
代表理事：山崎 彬
- 理 事：斎藤秀俊、永井正二、新原皓一、宮下孝洋、吉井剛、渡邊和忠
- 目 的：この法人は、実践的な技術の開発と多様化する社会のニーズや課題の解決を主眼とする教育・研究活動への支援事業及び産学地域連携交流事業を行うことにより、技術開発、人材育成、産業の活性化を推進し、もって我が国の科学技術の向上と社会の発展に寄与することを目的とする。

- 5 月 29 日 第 1 回理事会
- ・ 平成 23 年度事業報告及び決算報告について
・ 評議員会の招集について



- 平成 24 年 6 月 14 日 第 1 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 2 回理事会 }
 ・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・ 平成 23 年度事業報告及び決算報告について (評議員会)
 ・ 評議員の選任について (評議員会)
 ・ 教育研究助成選考委員会規程の制定及び選考委員の選出について (理事会)
- 平成 25 年 3 月 12 日 第 3 回理事会 (於：長岡技術科学大学)
 ・ 平成 25 年度事業計画及び予算について
 ・ 理事の職務権限規程について
 ・ 基本財産に対する寄附金について
- 5 月 28 日 第 4 回理事会
 ・ 平成 24 年度事業報告及び決算報告について
 ・ 評議員会の招集について
- 6 月 12 日 第 2 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 5 回理事会 }
 ・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・ 平成 24 年度事業報告及び決算報告について (評議員会)
 ・ 評議員の選任について (評議員会)
 ・ 役員の選任について (評議員会)
 ・ 規程の制定について
- 平成 26 年 3 月 11 日 第 6 回理事会 (於：長岡技術科学大学)
 ・ 平成 26 年度事業計画及び予算について
 ・ 資産運用規程の一部改正について
- 5 月 7 日 第 7 回理事会
 ・ 評議員会の招集について
- 5 月 15 日 第 3 回評議員会
 ・ 評議員の選任について
- 5 月 22 日 第 8 回理事会
 ・ 平成 25 年度決算時における資産安定積立資産への積立について
 ・ 平成 25 年度事業報告及び決算報告について
 ・ 第 4 回評議員会の招集について
- 6 月 5 日 第 4 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 9 回理事会 }
 ・ 評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・ 平成 25 年度事業報告及び決算報告について (評議員会)
 ・ 評議員の選任について (評議員会)
 ・ 任期満了に伴う役員の選任について (評議員会)
 ・ 理事長、業務執行理事の互選について (理事会)
 ・ 顧問の選出について (理事会)
 ・ 教育研究助成選考委員会の選考委員について (理事会)
- 6 月 23 日 第 10 回理事会
 ・ 第 5 回評議員会の招集について



- 平成 26 年 7 月 1 日 第 5 回評議員会
・評議員の選任について
- 平成 27 年 3 月 3 日 第 11 回理事会 (於：長岡技術科学大学)
・平成 27 年度事業計画及び予算について
・平成 27 年度以降の資産運用益減少に対する今後の運営方針について
- 6 月 1 日 第 12 回理事会 (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
・平成 26 年度事業報告及び決算報告について
・評議員会の招集について
・平成 27 年度赤字予算に対する具体策について
- 6 月 19 日 第 6 回評議員会 (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
・評議員会議長の選任について
・平成 26 年度事業報告及び決算報告について
- 平成 28 年 3 月 8 日 第 13 回理事会 (於：長岡技術科学大学)
・謝金単価について
・非常勤職員就業規程の制定について
・事務局職員給与規程の改正について
・非常勤職員給与規程の制定について
・平成 28 年度事業計画及び予算について
・資産運用について
- 5 月 23 日 第 14 回理事会
・平成 27 年度事業報告及び決算報告について
・第 7 回評議員会の招集について
- 6 月 7 日 第 7 回評議員会 (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
第 15 回理事会
・評議員会議長の選任について (評議員会)
・平成 27 年度事業報告及び決算報告について (評議員会)
・任期満了に伴う評議員の選任について (評議員会)
・任期満了に伴う役員の選任について (評議員会)
・理事長、業務執行理事の互選について (理事会)
・顧問の選出について (理事会)
・教育研究助成選考委員会の選考委員について (理事会)
- 6 月 24 日 第 16 回理事会
・第 8 回評議員会の招集について
- 7 月 1 日 第 8 回評議員会
・評議員の選任について
- 平成 29 年 3 月 6 日 第 17 回理事会 (於：長岡技術科学大学)
・平成 29 年度事業計画及び予算について
・資産安定積立資産への積立について
- 5 月 22 日 第 18 回理事会
・平成 28 年度事業報告及び決算報告について
・第 9 回評議員会の招集について



- 平成 29 年 6 月 6 日 第 9 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 19 回理事会 }
 ・評議員会議長の選任について (評議員会)
 ・平成 28 年度事業報告及び決算報告について (評議員会)
 ・評議員の選任について (評議員会)
 ・役員の選任について (評議員会)
- 6 月 29 日 第 20 回理事会
 ・第 10 回評議員会の招集について
- 7 月 7 日 第 10 回評議員会
 ・評議員の選任について
- 平成 30 年 3 月 14 日 第 21 回理事会 (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 ・謝金単価について
 ・平成 30 年度事業計画、予算、資金調達及び設備投資の見込みについて
 ・特定費用準備資金の積立について
- 5 月 28 日 第 22 回理事会
 ・平成 29 年度事業報告及び決算報告について
 ・第 11 回評議員会の招集について
- 6 月 14 日 第 11 回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第 23 回理事会 }
 ・平成 29 年度事業報告について (評議員会)
 ・平成 29 年度決算報告について (評議員会)
 ・評議員の選任について (評議員会)
 ・任期満了に伴う役員の選任について (評議員会)
 ・理事長、業務執行理事の互選について (理事会)
 ・顧問の選出について (理事会)
 ・教育研究助成選考委員会の選考委員について (理事会)
 吉井剛理事が理事長に就任
- 平成 31 年 3 月 13 日 第 24 回理事会 (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 ・謝金単価について
 ・特定費用準備資金等取扱規程の制定について
 ・特定費用準備資金の積立について
 ・平成 31 年度事業計画、予算、資金調達及び設備投資の見込みについて
- 4 月 24 日 第 25 回理事会
 ・第 12 回評議員会の招集について
- 令和元年 5 月 15 日 第 12 回評議員会
 ・評議員の選任について
- 5 月 20 日 第 26 回理事会
 ・平成 30 年度事業報告及び決算報告について
 ・第 13 回評議員会の招集について
- 6 月 4 日 第 13 回評議員会 (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 ・評議員会議長の選任について
 ・平成 30 年度事業報告及び決算報告について



- 令和元年 6月12日 第27回理事会 (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 ・職務執行状況の報告等
- 7月4日 第28回理事会
 ・第14回評議員会の招集について
- 7月18日 第14回評議員会
 ・評議員の選任について
- 11月13日 第29回理事会 (於：長岡技術科学大学)
 ・資産運用について
- 令和2年 3月16日 第30回理事会
 ・令和2年度事業計画、予算、資金調達及び設備投資の見込みについて
- 5月15日 第31回理事会
 ・令和元年度事業報告及び決算報告について
 ・第15回評議員会の招集について
- 6月1日 第15回評議員会
 ・令和元年度事業報告について
 ・令和元年度決算報告について
 ・任期満了に伴う評議員の選任について
 ・任期満了に伴う役員の選任について
- 第32回理事会
 ・理事長、業務執行理事の選定について
 ・任期満了に伴う顧問の選出について
 ・教育研究助成選考委員会の選考委員について
- 11月19日 第33回理事会
 ・令和2年度事業計画の執行予定及び予算の見直しについて
- 令和3年 3月5日 第34回理事会 (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 ・個人情報保護に関する基本方針の制定について
 ・個人情報保護規程の制定について
 ・特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針の制定について
 ・特定個人情報取扱規程の制定について
 ・教育研究助成選考委員会委員の選定について
 ・令和3年度事業計画、予算、資金調達及び設備投資の見込みについて
- 4月22日 第35回理事会
 ・第16回評議員会の開催について
 ・顧問の選出について
- 5月12日 第16回評議員会
 ・理事の選任について
 ・評議員の選任について
- 5月21日 第36回理事会
 ・令和2年度事業報告及び決算報告について
 ・第17回評議員会の招集について



- 令和3年6月7日 第17回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第37回理事会 }
 ・評議員会議長の選任について(評議員会)
 ・令和2年度事業報告及び決算報告について(評議員会)
- 令和4年3月7日 第38回理事会 (於：長岡技術科学大学)
 ・令和4年度事業計画、予算、資金調達及び設備投資の見込みについて
- 4月15日 第39回理事会
 ・第18回評議員会の開催について
 ・令和4年度事業計画の執行予定及び予算の見直しについて
- 4月27日 第18回評議員会
 ・理事の選任について
- 5月20日 第40回理事会
 ・令和3年度事業報告及び決算報告について
 ・第19回評議員会の招集について
- 6月15日 第19回評議員会 } (於：ホテル・ニューオータニ長岡)
 第41回理事会 }
 ・令和3年度事業報告について(評議員会)
 ・令和3年度決算報告について(評議員会)
 ・評議員の選任について(評議員会)
 ・任期満了に伴う役員の選任について(評議員会)
 ・理事長、業務執行理事の互選について(理事会)
 ・顧問の選出について(理事会)
 ・教育研究助成選考委員会の選考委員について(理事会)
- 10月13日 第42回理事会
 ・第20回評議員会の開催について
- 10月27日 第20回評議員会
 ・評議員の選任について
- 令和5年3月15日 第43回理事会 (於：長岡技術科学大学)
 ・令和5年度事業計画、予算、資金調達及び設備投資の見込みについて

大学風景 今昔



事業報告

1. 実践的な技術の開発を主眼とする教育研究に対する援助

- (1) 産学共同教育研究助成（産学共同教育研究プロジェクトに対する研究経費等の助成）
 昭和 57 年度から平成 21 年度までの間に以下の研究に対し研究経費の助成を行った。

共同研究助成一覧

No.	研究課題名	プロジェクトリーダー (長岡技術科学大学教員)	共同研究企業名	研究期間
1	騒音・振動の制御に関する研究	建設系教授 笹戸 松二	(財)高速道路調査会, (社)日本橋梁建設協会	S57.4.1- S59.3.31
2	ブロック重合体を素材とする選択分離膜の基礎研究とその応用研究	化学系教授 藤本 輝雄	東洋曹達工業(株)	S57.6.1- S60.3.31
3	鋼構造物の組立検査システムの開発	建設系教授 笹戸 松二	(株)横河橋梁製作所	S57.6.1- S60.3.31
4	高温超伝導デバイスの構成法	電気系教授 小俣 虎之助	日電アネルバ(株)	S57.7.1- S60.3.31
5	建設機械のシミュレーションモデルによる動的解析を基本にした設計法の確立	機械系教授 伊藤 廣	(株)神戸製鋼所	S57.7.1- H元.3.31
6	集雪・冷房システムの開発	機械系教授 梅村 晃由	(株)新潟鉄工所, (株)荏原製作所, 佐藤工業(株), 丸磯建設(株)	S57.10.1- S62.9.30
7	高炭素鋼の疲労強度に関する研究	機械系教授 中村 正久	三菱製鋼(株)	S57
8	金属材料のフレットング疲労破壊の研究	機械系教授 中村 正久	石川島播磨重工業(株)	S57
9	自動X線応力測定装置の開発及び精度向上に関する研究	機械系助教授 栗田 政則	(株)小松製作所	S57-S58
10	ファインピッチマスタギアの新しい仕上げ法の開発	機械系教授 豊山 晃	大阪精密機械(株)	S57-S58
11	レーザー技術の応用を中心とする生産自動化とその社会的影響についての研究	計画・経営系教授 松島 康夫	(財)本田財団, (株)ホンダエンジニアリング	S58.9.1- S62.7.31
12	都市における河辺空間の活用に関する研究	建設系教授 石川 允	総合研究開発機構	S58-S59

No.	研究課題名	プロジェクトリーダー (長岡技術科学大学教員)	共同研究企業名	研究期間
13	材料組織の測定	機械系教授 小林 勝	工業技術院 機械技術研究所	S58
14	高精度薄膜抵抗の研究	電気系教授 津端 一郎	タケダ理研工業(株)	S59.4.1- S61.3.31
15	ステンレス鋼屋根材の滑雪性と耐候性に関する研究	機械系教授 服部 賢	日新製鋼(株)	S59.11.1- H2.10.31
16	IN-100 の異常硬化現象に及ぼす γ の挙動調査	機械系教授 小林 勝	工業技術院 機械技術研究所	S59
17	ケイ素を構成成分とする高分子の合成とその応用	化学系教授 藤本 輝雄	信越化学工業(株)	S60.4.1- S63.3.31
18	ジョセフソンデバイスを用いた高感度センサーの開発	電気系教授 山下 努	東洋曹達工業(株)	S60.4.1- S63.3.31
19	MBE 法による ZnS 青色発光素子の開発研究	電気系教授 金田 重男	日本精機(株)	S60.4.1- S63.3.31
20	雪害対策情報システムの開発	建設系教授 後藤 巖	(社)北陸建設弘済会	S60.4.1- H元.3.31
21	加工履歴を受けた Mod. IN-100 の高温組織変化の調査	機械系教授 小林 勝	工業技術院 機械技術研究所	S60
22	二相消化方式による UASB メタン発酵法の適用性拡大に関する研究	建設系教授 桃井 清至 (助教授 原田 秀樹)	(株)荏原総合研究所, 荏原インフィルコ(株)	S61.2.1- H2.1.31
23	同時多点三次元測定法に関する開発研究	建設系教授 鳥居 邦夫	(株)横河橋梁製作所, (株)越路屋	S61.6.1- H元.3.31
24	地方道路の維持修繕工法とたわみに関する研究	建設系教授 後藤 巖	東亜道路工業(株)	S61.10.1- H2.3.31
25	金属間化合物ガンマプライムの創製・評価	機械系教授 小林 勝	工業技術院 機械技術研究所	S60
26	セラミックス光メモリーの開発	電気系教授 岡本 祥一	小野田セメント(株)	S62.4.1- H2.3.31
27	米菓製造における品質管理法及び工程管理法の探索	化学系助教授 五十野 善信	亀田製菓(株)	S62.6.1- H2.5.31
28	高温超伝導材料に関する研究	電気系教授 高田 雅介	日本セメント(株)	S62.6.1- H4.3.31

No.	研究課題名	プロジェクトリーダー (長岡技術科学大学教員)	共同研究企業名	研究期間
29	雪の水力輸送用機器の開発	機械系教授 白樫 正高	(株)新潟鉄工所, (株)荏原製作所	S62.10.1- H2.3.31
30	個人住宅用滑雪及び融雪屋根実用化の開発研究	機械系教授 服部 賢	日新製鋼(株)	S62.12.1- H3.11.30
31	水分散系用高分子の合成と応用	化学系助教授 五十野 善信	日本ペイント(株)	S63.4.1- H3.3.31
32	酸化物高温超伝導セラミックスの製造法及び応用開発の研究	化学系教授 松下 和正	アルプス電気(株) 新潟事業部	S63.5.1- H3.3.31
33	低濃度有機性廃水の嫌気性高速処理バイオリアクターの開発	建設系教授 桃井 清至	(株)荏原製作所	S63.6.1- H4.3.31
34	雪氷と構造用各種金属材料の動的相互作用に関する基礎的研究	機械系教授 伊藤 廣	(株)神戸製鋼所	H元.4.1- H4.3.31
35	市街地の除排雪システムの開発研究	建設系教授 早川 典生	日本ブルカン(株)	H2.4.1- H4.3.31
36	大強度パルス軽イオンビームを用いた機能性材料の開発に関する研究	電気系教授 八井 浄	日本精機(株)	H2.4.1- H5.3.31
37	道路舗装の非破壊検査方法に関する研究	建設系教授 丸山 暉彦	東亜道路工業(株)	H2.4.1- H5.3.31
38	磁気ディスクの表面トライボロジ特性の評価	機械系教授 田中 紘一	HMT Technology Corp.	H2.4.1- H5.3.31
39	非線形光学材料の研究	電気系教授 高田 雅介	小野田セメント(株)	H2.5.1- H5.3.31
40	ポーラスアスファルトに関する研究	建設系教授 丸山 暉彦	(株)ブリヂストン	H2.6.1- H5.3.31
41	斜坑シールド工法における切羽安定性の評価	建設系助教授 杉本 光隆	三菱重工業(株)	H2.8.1- H4.3.31
42	天然多糖高分子の音響化学的研究とその応用	化学系助教授 五十野 善信	亀田製菓(株)	H3.4.1- H6.3.31
43	熔融急冷法による酸化物高温超伝導ガラスセラミックス及び線材の研究	化学系教授 松下 和正	三菱電線工業(株)	H3.7.1- H6.6.30
44	ガラスと磁性材料の界面反応の解析及び磁気ヘッド用低融点ガラスの開発	化学系教授 松下 和正	アルプス電気(株)	H3.10.1- H6.3.31

No.	研究課題名	プロジェクトリーダー (長岡技術科学大学教員)	共同研究企業名	研究期間
45	CCD カメラを使用した斜面破壊監視システムに関する研究	建設系教授 小川 正二	東日本旅客鉄道(株)	H3.12.1- H6.11.30
46	市街地のための高性能除排雪システムの設計法	建設系教授 早川 典生	(株)日本ブルカン, (株)荏原製作所, 佐藤工業(株), (株)アルゴス, (株)新潟鉄工所	H4.4.1- H6.3.31
47	多連型シールド機切羽安定性の評価	建設系 助教授 杉本 光隆 教授 小川 正二	(株)間組	H4.6.1- H7.5.31
48	嫌気性細菌群の自己固定化機能を利用した新規高速廃水処理プロセスの開発	建設系助教授 原田 秀樹	(株)小松製作所	H4.6.1- H7.5.31
49	有限要素法による熱機材の熱分布の解析	機械系教授 石崎 幸三	(株)サーモンファ- イースト	H4.11.1- H7.10.31
50	地域冷暖房における冷熱輸送システムの開発	機械系教授 服部 賢	(株)荏原総合研究所 流体研究所, 住友金属工業(株)	H4.11.1- H8.3.31
51	ナノインデンテーション試験機の開発	機械系教授 田中 紘一	(株)エリオニクス	H5.4.1- H8.3.31
52	アクティブコントロールによるドーム構造の制振に関する研究	建設系教授 鳥居 邦夫	太陽工業(株)	H5.9.1- H9.8.31
53	舗装維持管理システム (PMS) の開発	建設系教授 丸山 暉彦	東亜道路工業(株)	H6.2.1- H8.3.31
54	排水性舗装の機能改善に関する研究	建設系教授 丸山 暉彦	(株)ブリヂストン, 福田道路(株)	H6.2.1- H8.8.31
55	強(高)誘電体材料の研究	電気系教授 高田 雅介	小野田セメント(株)	H6.4.1- H9.3.31
56	ポリマーバッテリーの開発	化学系助教授 五十野 善信	信越化学工業(株)	H6.4.1- H10.3.31
57	鋼構造の自動仮組検査システムに関する開発研究	建設系教授 鳥居 邦夫	(株)横河技術情報	H6.5.1- H10.4.30
58	雪崩の発生と運動機構及びその災害防止技術への応用に関する研究	建設系教授 早川 典生	アルゴス(株), 新井リゾート(株)	H7.4.1- H10.3.31
59	自己固定型メタン発酵バイオリアクターによる超高速・高負荷廃水処理プロセスの開発	建設系教授 原田 秀樹	(株)荏原製作所	H7.4.1- H10.3.31

No.	研究課題名	プロジェクトリーダー (長岡技術科学大学教員)	共同研究企業名	研究期間
60	HMIのマイクロトライボロジ	機械系教授 田中 紘一	情報ストレージ研究推進機構	H7.12.1- H11.11.30
61	プラズマ・マグネトロン組み合わせによるナノコンポジット膜形成とその確性試験	機械系教授 石崎 幸三	I T A C(株)	H7.12.1- H9.1.31
62	電子材料セラミックスの加工及びメタライズの研究	電気系教授 高田 雅介	(株)トクヤマ	H8.4.1- H11.3.31
63	氷水混相流による地域冷房システムの開発	機械系教授 白樫 正高	(株)荏原製作所, 住友金属工業(株)	H8.4.1- H10.3.31
64	ナノインデンテーション試験法の確立	機械系教授 田中 紘一	(株)エリオニクス	H8.4.1- H11.3.31
65	4心円H&Vシールド工法における地盤挙動およびシールド機挙動の総合評価	環境・建設系助教授 杉本 光隆	(株)間組	H8.10.1- H12.3.31
66	衛星・地理情報システムを用いた融雪流出予測システムの実用化に関する研究	環境・建設系助教授 小池 俊雄	日本工営(株)	H8.11.1- H11.10.31
67	HIP(高温等方加圧)法による耐熱酸化物セラミックスフィルターの作製	機械系教授 石崎 幸三	(株)黒木工業所	H9.1.1- H11.12.31
68	上昇温脱離法によるセラミックス原料粉の表面解析	機械系教授 石崎 幸三	シナノテクノロジー(有)	H9.11.1- H12.10.31
69	ハンマー鍛造の自動化	機械系教授 梅村 晃由	上越工業(株), (株)キャメルロボット ・ジャパン	H9.11.1- H12.10.31
70	氷水混相流利用方式の地域冷房システムにおける機器の開発	機械系教授 白樫 正高	(株)荏原製作所, 住友金属工業(株)	H10.4.1- H14.3.31
71	建設汚泥の再生利用に関する研究	環境・建設系教授 丸山 久一	(株)中越興業	H10.4.1- H14.3.31
72	自己固定型メタン発酵バイオリアクターによる超高速・高負荷廃水処理プロセスの開発-フェイズII-	環境・建設系教授 原田 秀樹	(株)荏原製作所	H10.4.1- H13.3.31
73	超平坦平面材料加工用砥石の基礎研究	機械系教授 石崎 幸三	シナノテクノロジー(有)	H10.4.1- H13.3.31
74	ナノインデンテーション硬度測定及び試験機評価	機械系教授 田中 紘一	(株)エリオニクス	H11.4.1- H16.3.31

No.	研究課題名	プロジェクトリーダー (長岡技術科学大学教員)	共同研究企業名	研究期間
75	室温作動型光検知式水素ガスセンサーの実用化研究	電気系教授 高田 雅介	(有)エッチ・ティ・エス	H11.4.1- H14.3.31
76	超平坦セラミックス材の開発	機械系教授 石崎 幸三	システム精工(株)	H11.7.1- H13.3.31
77	金属錯体を利用した酸化物薄膜形成	化学系助教授 斎藤 秀俊	中部キレスト(株)	H12.4.1- H15.3.31
78	大気開放型熱CVD法による機能膜の作製とその評価	化学系助教授 斎藤 秀俊	(株)日本セラテック	H12.4.1- H15.3.31
79	高精度光学式表面形状測定装置の開発	機械系教授 田中 紘一	シマモト技術研究所, (株)フォトンクス, リングアンドリンク(株)	H12.4.1- H15.3.31
80	ホットスポット現象を利用した多機能素子の開発研究	電気系教授 高田 雅介	(株)日立製作所	H12.7.1- H15.6.30
81	地盤構造物の小型非破壊試験装置の開発と評価に関する研究	環境・建設系教授 丸山 暉彦	(株)東京測器研究所, (株)村役場	H12.10.1- H14.3.31
82	ダイヤモンド薄刃砥石用スラリーの均質化(旧 セラミックス粉末表面特性評価)	機械系教授 石崎 幸三	シナノテクノロジー (有) → (株)ナノテム	H12.11.1- H18.10.31
83	高機能光デバイスの開発研究	電気系教授 高田 雅介	大成化工(株)	H12.11.1- H15.10.31
84	超平坦平面材料加工技術の開発	機械系教授 石崎 幸三	(株)ナノテム	H13.4.1- H16.3.31
85	変形解析と表面工学に基づいたハンマー鍛造プロセスの改善	機械系教授 柳 和久	上越工業(株)	H13.4.1- H16.3.31
86	高周波を用いた工業電力用高効率電源装置の開発	電気系教授 高橋 勲	マコー(株)	H13.4.1- H16.3.31
87	通電加熱法による酸化亜鉛結晶の成長制御	電気系教授 高田 雅介	太平洋セメント(株) 中央研究所	H13.4.1- H16.3.31
88	各種溶媒中での有機酸金属塩の金属イオンの解離機構および固体微粒子表面上への溶媒分子吸着機構の研究	化学系助教授 内田 希	セイコーエプソン(株)	H13.4.1- H16.3.31
89	下水汚泥の高効率嫌気消化の研究	環境・建設系教授 原田 秀樹	栗田工業(株)	H13.4.1- H16.3.31
90	エネルギー最小消費型下水処理システムの開発	環境・建設系教授 原田 秀樹	三機工業(株)	H13.11.1- H16.10.31

No.	研究課題名	プロジェクトリーダー (長岡技術科学大学教員)	共同研究企業名	研究期間
91	酸化物誘電体多層膜の光特性に関する研究	化学系教授 齋藤 秀俊	(株)アルネアラボラトリ (株)オプトクエスト	H13.11.1- H16.10.31
92	産業副産物の再資源化に関する研究	環境・建設系教授 丸山 久一	緑物産(株), (株)笠原建設, 西山開発(株), 中越環境開発(株)	H14.4.1- H17.3.31
93	アモルファス炭素系膜を用いたX線源に関する研究	化学系教授 齋藤 秀俊	(有)大河原製作所	H15.1.1- H17.12.31
94	炭素系ガス吸蔵材料測定技術に関する研究	化学系教授 齋藤 秀俊	(株)レスカ	H15.2.1- H18.1.31
95	金属錯体を利用した酸化物粉末の合成	化学系教授 齋藤 秀俊	中部キレスト(株)	H15.4.1- H18.3.31
96	大気開放型CVD法によるセラミックス複合材料の機能化	化学系教授 齋藤 秀俊	(株)日本セラテック	H15.4.1- H18.3.31
97	ダイレクトアルコール燃料電池の開発	化学系教授 梅田 実	(株)リコー, 東北リコー(株)	H15.4.1- H18.3.31
98	大気開放型CVD装置用途原料の開発	化学系教授 齋藤 秀俊	昭和電工(株)	H15.7.1- H18.6.30
99	絶縁性セラミックスに関する研究	電気系教授 高田 雅介	(有)ヨシムラ化研	H15.8.1- H18.7.31
100	高精度・高能率サファイヤ基盤ダイシング加工技術	機械系助手 松丸 幸司	(株)ナノテム	H15.8.1- H18.7.31
101	マグネシウム合金接合法の開発と福祉医療機器への応用	機械系教授 武藤 睦治	(財)新潟県県央地域地場産業振興センター, (有)小林製作所, (株)内山熔接工業, フジイコーポレーション(株)	H15.9.1- H18.8.31
102	リサイクルゴムを使用した高機能舗装の開発研究	環境・建設系教授 丸山 暉彦	中央大学理工学部, (社)日本自動車タイヤ協会, 日本舗道(株), 大成ロテック(株), 福田道路(株)	H15.10.1- H18.9.30
103	次世代白色LEDの完全無機材料化プロセスの確立	機械系助教授 南口 誠	(株)ナノテム	H15.10.1- H18.9.30

No.	研究課題名	プロジェクトリーダー (長岡技術科学大学教員)	共同研究企業名	研究期間
104	窒化アルミニウムセラミックスへの新規メタライズ法の開発	電気系教授 高田 雅介	(株)トクヤマ	H16.1.1- H18.12.31
105	ナノインデンテーション試験法の開発とその先進材料評価への適用	機械系助教授 井原 郁夫	(株)エリオニクス	H16.4.1- H19.3.31
106	レーザーによる微細表面構造実量器の製作と加工条件の定量化	機械系教授 柳 和久	東成エレクトロビーム (株)	H16.4.1- H19.3.31
107	高周波を用いた特定用途向け産業用電力変換装置の開発	電気系助教授 野口 敏彦	マコー(株)	H16.4.1- H19.3.31
108	セラミックス基板材料の低欠陥密度加工法	機械系教授 石崎 幸三	(株)ナノテム	H16.4.1- H19.3.31
109	熱間型鍛造時における金型とワーク間の付着現象解明とその防止技術開発	機械系教授 柳 和久	上越工業(株)	H16.6.1- H19.5.31
110	マグネシウム合金の開発	機械系教授 鎌土 重晴	東北パイオニア(株)	H16.6.1- H19.5.31
111	シリカ原料粉末の表面特性評価と合成	機械系教授 石崎 幸三	ナミックス(株)	H16.7.1- H19.6.30
112	ダイヤモンド砥粒内蔵石油掘削用トリコンビットの開発	機械系教授 石崎 幸三	ティクス(株)	H16.8.1- H17.7.31
113	変形解析に基づく薄板材の精密押抜加工法の開発	機械系助教授 永澤 茂	(株)片山抜型製作所, (株)塚谷刃物製作所, (株)江東彫刻, (株)飯島製作所	H16.9.1- H20.3.31
114	生物膜における微生物群の機能解析に関する研究	環境・建設系教授 原田 秀樹	栗田工業(株)	H16.10.1- H19.9.30
115	エネルギー最小消費型下水処理システムの開発(フェイズ2)	環境・建設系教授 原田 秀樹	三機工業(株)	H16.12.1- H19.11.30
116	耐湿無機薄膜の材料設計	化学系教授 斎藤 秀俊	(株)オプトクエスト	H16.12.1- H19.11.30
117	大気開放型 CVD 装置の新規開発	化学系教授 斎藤 秀俊	時田シーブイディー システムズ(株)	H16.12.1- H19.11.30
118	光触媒を用いた汚染土壌浄化の研究	環境・建設系教授 丸山 久一	緑物産(株)	H17.4.1- H20.3.31
119	乾式メタン発酵の連続運転性能評価に関する研究	環境・建設系助教授 大橋 晶良	大成建設(株)	H17.7.1- H20.6.30

No.	研究課題名	プロジェクトリーダー (長岡技術科学大学教員)	共同研究企業名	研究期間
120	高熱伝導性多孔質材料の開発	機械系助手 松丸 幸司	(株)ナノテム	H17.9.1- H20.8.31
121	光・電子セラミックス素子の開発	化学系教授 斎藤 秀俊	(有)大河原製作所	H17-H20
122	カオス・フラクタル理論に基づいた ヒト脳計測による行動理論と行動特 性の定量化	電気系教授 中川 匡弘	(株)ジェック	H17-H21
123	ガス吸蔵材料評価と流れ場解析に関 する研究	化学系教授 斎藤 秀俊	(株)レスカ, シーブイディープロダ クツ	H17-H20
124	スポーツ用品支援材料の開発	化学系教授 斎藤 秀俊	ヨネックス(株), シーブイディープロダ クツ	H17-H20
125	金属錯体を利用した新規青色蛍光体 の合成	物質・材料系教授 斎藤 秀俊	中部キレスト(株)	H18-H20
126	大気開放型CVD法の半導体製造装置 部材への用途開発	物質・材料系教授 斎藤 秀俊	(株)日本セラテック	H18-H20
127	高機能光デバイスの開発研究	電気系教授 高田 雅介	(有)ヨシムラ化研	H18-H21
128	超音波を用いた製造プロセス制御・ 品質モニタリング技術の要素開発	機械系助教授 井原 郁夫	トヨタ自動車(株)	H18-H20
129	高密度小型エネルギー源の開発研究	物質・材料系教授 梅田 実	日本ピラー(株), (株)KR I	H18-H21
130	冬季バリアフリーを実現する低コス ト・低環境負荷な雪処理技術の開発	機械系助教授 上村 靖司	上越市, (株)興和, (株)アルゴス, (財)日本システム開発 研究所	H18-H20
131	燃料電池の利用技術の包括的研究	物質・材料系教授 梅田 実	オリンパス(株)	H18-H21
132	光触媒を用いた汚染土壌浄化の研究	環境・建設系教授 丸山 久一	緑物産(株), (社)新潟県環境衛生 中央研究所, 中越環境開発(株)	H20

その他、延べ 56 件に対し、物品貸与による助成を行った。

技術開発センタープロジェクトの管理が財団から大学へ移ったことにより、
財団の事業としては平成 21 年度で終了。

- (2) 実務訓練実施助成（長岡技術科学大学の実務訓練実施経費の一部助成）
昭和 57 年度から平成 20 年度の間、以下の助成を行った。

年度	内 容	金額（円）
昭和 57	「産学共同教育研究方法調査費」として、長岡技術科学大学の 実務訓練等に係る経費の助成を行った。	1,380,000
58	〃	1,380,000
59	〃	2,000,000
60	〃	2,000,000
61	〃	3,000,000
62	〃	2,300,000
63	〃	2,500,000
平成 元	〃	2,500,000
2	〃	2,500,000
3	〃	2,900,000
4	〃	2,900,000
5	〃	2,900,000
6	〃	2,900,000
7	〃	2,900,000
8	〃	1,000,000
9	〃	1,000,000
10	〃	1,000,000
11	〃	1,000,000
12	〃	1,000,000
13	〃	1,000,000
14	〃	1,000,000
15	助成なし	—
16	〃	—
17	〃	—
18	〃	—
19	〃	—
20	長岡技術科学大学の実務訓練実施に係る経費の助成を行った。	1,000,000

(3) 諸外国産学共同教育研究制度研究・調査等に対する助成

(長岡技術科学大学若手教員等の海外における研究発表等のための渡航経費の一部助成)

昭和 59 年度から平成 22 年度までの間、以下の助成を行った。

(平成 19 年度～平成 22 年度は助成対象者を高専の若手教員等に拡大した)

年度	渡 航 者	期 間	主な渡航先
昭和 59	白樫 正高〔機械系助教授〕	S59.10. 6 ～ S59.10.22	メキシコ
	瀬 和則〔化学系助手〕	S59.12.17 ～ S61. 6.29	アメリカ
	小長井一男〔建設系助教授〕	S60. 1. 3 ～ S60.12.21	アメリカ
	飯田 誠之〔電気系助教授〕	S60. 3. 2 ～ S60. 3.11	フランス
昭和 60	柳 和久〔工作センター助教授〕	S60. 4. 8 ～ S60. 4.22	イギリス
	K.S.Harlow〔外国人教師〕	S60. 7. 4 ～ S60. 7.17	イギリス
	手塚 育志〔化学系助手〕	S60. 8. 3 ～ S60. 8.28	オランダ
	赤木 泰文〔電気系助教授〕	S60. 9.28 ～ S60.10.12	カナダ
	武藤 睦治〔機械系助教授〕	S60.10. 6 ～ S60.10.14	中国
	栗田 政則〔機械系助教授〕	S60.10. 6 ～ S60.10.14	中国
	内藤 祥雄〔電気系助教授〕	S61. 2.21 ～ S61. 3. 1	西ドイツ
	久曾神 煌〔機械系助教授〕	S61. 2.28 ～ S61. 3.10	フランス
その他、欧州における産学共同教育研究制度の実情調査のため、長岡技術科学大学及び長岡商工会議所に対し、経費の一部助成を行った。			
昭和 61	大西 隆〔建設系助教授〕	S61. 5.23 ～ S61. 6. 6	スウェーデン
	鎌田喜一郎〔化学系助教授〕	S61. 6.21 ～ S61. 6.30	イタリア
	中川 匡弘〔電気系助手〕	S61. 6.27 ～ S61. 7. 9	アメリカ
	赤羽 正志〔電気系助教授〕	S61. 6.27 ～ S61. 7. 9	アメリカ
	原田 秀樹〔建設系助教授〕	S61. 8.15 ～ S61. 8.31	ブラジル
	川田 重夫〔電気系助教授〕	S61. 8.31 ～ S61. 9.20	フランス
	田辺 郁男〔機械系助手〕	S61. 9.16 ～ S61. 9.25	イギリス
	高田 雅介〔電気系助教授〕	S61.10.20 ～ S61.11. 1	アメリカ
	小林健吉郎〔電気系助手〕	S61.10.20 ～ S61.11. 6	アメリカ
	作久田博司〔機械系助手〕	S61.11.23 ～ S61.12. 6	スペイン
その他、外国における産学共同教育研究制度の実情調査のため、長岡技術科学大学に対し、経費の一部助成を行った。			
昭和 62	反町 嘉夫〔電気系助手〕	S62. 6. 1 ～ S62. 6. 8	イギリス
	陶山 明〔機械系助教授〕	S62. 6. 1 ～ S62. 6. 9	アメリカ
	石崎 幸三〔機械系助教授〕	S62. 6.10 ～ S62. 7. 2	スウェーデン
	伊藤 義郎〔機械系助手〕	S62. 7.13 ～ S62. 8. 3	イギリス
	戸井 啓夫〔化学系助手〕	S62. 7.25 ～ S62. 8. 1	中国
	矢鍋 重夫〔機械系助教授〕	S62. 9. 8 ～ S62. 9.26	スペイン
	宮田 保教〔機械系助教授〕	S62. 9.18 ～ S62.10. 1	イギリス
その他、外国における産学共同教育研究制度の実情調査のため、長岡技術科学大学に対し、経費の一部助成を行った。			

年度	渡 航 者	期 間	主な渡航先
昭和 63	塩見 友雄〔化学系助教授〕	S63. 5. 1 ~ S63. 5. 8	中国
	神林 紀嘉〔電気系助教授〕	S63. 6. 1 ~ S63. 6.14	フィンランド
	井上 泰宣〔分析計測センター助教授〕	S63. 6.25 ~ S63. 7. 5	カナダ
	江島 俊朗〔電気系助教授〕	S63. 7.21 ~ S63. 7.30	アメリカ
	野坂 芳雄〔化学系助手〕	S63. 7.30 ~ S63. 8. 7	アメリカ
	井原 郁夫〔機械系助手〕	S63. 7.31 ~ S63. 8.17	アメリカ
	増田 渉〔機械系助教授〕	S63. 8.19 ~ S63. 9. 5	オーストリア
	打木 久雄〔電気系助教授〕	S63. 8.21 ~ S63. 9.11	東ドイツ
	小林 史典〔機械系助教授〕	S63. 9. 4 ~ S63. 9.16	フランス
	太刀川信一〔電気系助手〕	S63.10.30 ~ S63.11. 5	シンガポール
	橋本 親典〔建設系助手〕	S63.11.26 ~ S63.12. 7	アメリカ
平成 元	福澤 康〔機械系助教授〕	H 元. 4.23 ~ H 元. 5.10	西ドイツ
	浅野 一志〔電気系助手〕	H 元. 7.16 ~ H 元. 7.22	シンガポール
	濱崎 勝義〔電気系助教授〕	H 元. 7.22 ~ H 元. 7.30	アメリカ
	五十野善信〔化学系助教授〕	H 元.10.21 ~ H 元.11. 5	カナダ
	加藤 和夫〔電気系助手〕	H 元.11. 7 ~ H 元.11.15	アメリカ
	池田 清宏〔建設系助教授〕	H 元.12. 9 ~ H 元.12.17	アメリカ
	岡田 昌章〔機械系助手〕	H 2. 3. 3 ~ H 2. 3.20	イスラエル
平成 2	柳 和久〔工作センター助教授〕	H 2. 4.14 ~ H 2. 4.26	イギリス
	小林 俊一〔機械系助手〕	H 2. 4.20 ~ H 2. 5. 3	イギリス
	安井 寛治〔電気系助手〕	H 2. 6.26 ~ H 2. 7. 5	アメリカ
	升方 勝己〔電気系助教授〕	H 2. 6.29 ~ H 2. 7. 6	ソ連
	阿部雅二郎〔機械系助手〕	H 2. 7.15 ~ H 2. 7.22	アメリカ
	小林 迪夫〔化学系助教授〕	H 2. 7.18 ~ H 2. 8. 2	カナダ
	曾田 邦嗣〔理学センター助教授〕	H 2. 7.19 ~ H 2. 8. 8	カナダ
	丸山 一典〔理学センター助教授〕	H 2. 7.22 ~ H 2. 7.29	イギリス
	宮内信之助〔電気系助教授〕	H 2. 9. 1 ~ H 2. 9.19	西ドイツ
	坪井 望〔電気系助手〕	H 2. 9. 9 ~ H 2. 9.17	ソ連
	中村 和郎〔生物系助教授〕	H 2. 9.16 ~ H 2. 9.23	スペイン
青木 和夫〔機械系助教授〕	H 3. 3.16 ~ H 3. 3.26	アメリカ	
平成 3	丸山 久一〔建設系助教授〕	H 3. 4. 8 ~ H 3. 4.17	ドイツ
	中村 奨〔ラジオアイソトープセンター助手〕	H 3. 6.14 ~ H 3. 6.24	ドイツ
	大里 有生〔計画・経営系助教授〕	H 3. 6.28 ~ H 3. 7.22	ベルギー
	小松 高行〔化学系助教授〕	H 3. 8. 2 ~ H 3. 8.13	イギリス
	渡邊 裕一〔電気系助手〕	H 3. 9.30 ~ H 3.10. 9	ソ連
	加藤 幸夫〔計画・経営系助教授〕	H 4. 3.12 ~ H 4. 3.28	ギリシア
その他、外国における産学共同教育研究実態調査等のため、長岡技術科学大学に対し、経費の一部助成を行った。			

年度	渡航者	期間	主な渡航先
平成 4	大岩 孝彰〔機械系助手〕	H 4. 4.10 ~ H 4. 4.19	アメリカ
	古口日出男〔機械系助教授〕	H 4. 6. 7 ~ H 4. 6.18	アメリカ
	中川 匡弘〔電気系助教授〕	H 4. 6.19 ~ H 4. 7. 4	イタリア
	稲垣 文雄〔語学センター助教授〕	H 4. 7.10 ~ H 4. 8. 4	フランス
	小林 高臣〔化学系助手〕	H 4. 7.11 ~ H 4. 7.19	チェコスロバキア
	北谷 英嗣〔理学センター助教授〕	H 4. 7.31 ~ H 4. 8.10	ドイツ
	永澤 茂〔機械系講師〕	H 4. 8. 1 ~ H 4. 8. 9	アメリカ
	高橋 勉〔機械系助手〕	H 4. 8.14 ~ H 4. 8.23	ベルギー
	岡崎 正和〔機械系助教授〕	H 4. 9. 6 ~ H 4. 9.16	ドイツ
	佐藤 隆士〔化学系助手〕	H 4.10. 3 ~ H 4.10.10	スペイン
平成 5	ヒューブレヒツ ベン ジョセフ〔電気系助手〕	H 5. 4.16 ~ H 5. 5. 3	ベルギー
	松原 浩〔化学系助手〕	H 5. 5.18 ~ H 5. 5.25	アメリカ
	白石万紀子〔語学センター助手〕	H 5. 7.18 ~ H 5. 8.22	アメリカ
	川田 重夫〔電気系助教授〕	H 5. 7.26 ~ H 5. 8. 1	アメリカ
	打木 久雄〔電気系助教授〕	H 5. 9.12 ~ H 5. 9.19	アメリカ
	明田川正人〔機械系助手〕	H 5.11. 6 ~ H 5.11.14	アメリカ
	西尾 嘉之〔生物系助教授〕	H 6. 3.12 ~ H 6. 3.20	アメリカ
	その他、外国における産学共同教育研究実態調査等のため、長岡技術科学大学に対し経費の助成を行った。		
平成 6	太刀川信一〔電気系助教授〕	H 6. 7. 1 ~ H 6. 7. 9	フィンランド
	加納 満〔語学センター講師〕	H 6. 7.28 ~ H 6. 8.29	スリランカ
	福本 一朗〔生物系助教授〕	H 6. 8.20 ~ H 6. 8.29	ブラジル
	塩野谷 明〔体育保健センター講師〕	H 6. 9. 9 ~ H 6. 9.20	ドイツ
	十河 宏行〔技術開発センター助教授〕	H 6.10.24 ~ H 6.11. 1	中国
	その他、外国における産学共同教育研究実態調査等のため、長岡技術科学大学に対し経費の助成を行った。		
平成 7	丸山 一典〔化学系助教授〕	H 7. 5.21 ~ H 7. 5.28	フランス
	ハンソン トーマス〔機械系助手〕	H 7. 7.15 ~ H 7. 7.29	ドイツ
	マメドフ ナジム〔電気系助教授〕	H 7. 9.18 ~ H 7. 9.27	ドイツ
	小出 学〔建設系助手〕	H 7.10. 8 ~ H 7.10.15	中国
	佐藤 一則〔分析計測センター助教授〕	H 7.10.10 ~ H 7.10.16	アメリカ
	竹中 克彦〔化学系助教授〕	H 7.12.18 ~ H 7.12.24	ハワイ
その他、外国における産学共同教育研究実態調査等のため、長岡技術科学大学に対し経費の助成を行った。			
平成 8	山内 健〔生物系助手〕	H 8. 7.27 ~ H 8. 8. 3	アメリカ
	太田 浩之〔機械系助教授〕	H 8.10.12 ~ H 8.10.19	アメリカ
平成 9	小林 泰秀〔機械系助手〕	H 9. 7.22 ~ H 9. 7.27	韓国
	松本 珠緒〔電気系助手〕	H 9. 9. 7 ~ H 9. 9.14	イギリス
	朱 世杰〔機械系助手〕	H 9. 9.20 ~ H 9. 9.28	アメリカ

年度	渡航者	期間	主な渡航先
平成 10	助成なし		
平成 11	山田 耕一〔計画・経営系助教授〕	H11. 8.16 ~ H11. 8.21	台湾
	郁 蓮〔計画・経営系助手〕	H11. 8.22 ~ H11. 8.25	韓国
	加藤 有行〔電気系助手〕	H12. 3.12 ~ H12. 3.18	台湾
平成 12	竹下 宏樹〔化学系助手〕	H12. 7. 7 ~ H12. 7.15	ポーランド
	今田 剛〔電気系助手〕	H12. 9.15 ~ H12. 9.25	イタリア
	細山田得三〔環境・建設系助教授〕	H12. 9.25 ~ H12. 9.29	韓国
平成 13	助成なし（応募なし）		
平成 14	サラムーン アピチャート 〔環境・建設系助手〕	H14.10.20 ~ H14.10.29	フランス
平成 15	助成なし（応募なし）		
平成 16	助成なし（応募なし）		
平成 17	山田 昇〔機械系助教授〕	H17. 8. 5 ~ H17. 8.13	アメリカ
	桂 誠一郎〔電気系助手〕	H17.11. 5 ~ H17.11.11	アメリカ
	高橋 一義〔環境・建設系助手〕	H17.11. 7 ~ H17.11.12	ベトナム
平成 18	高橋 一義〔環境・建設系助手〕	H18. 7.15 ~ H18. 7.19	中国
	竹峰 秀祐〔エネルギー・環境専攻 3 年〕	H18. 7.15 ~ H18. 7.19	中国
	宮下 剛〔環境・建設系助手〕	H19. 2.18 ~ H19. 2.23	アメリカ

（※平成 19 年度～平成 22 年度は助成対象者を高専の若手教員等に拡大）

年度	渡航者	期間	主な渡航先
平成 19	吉田 正堯〔長岡技術科学大学 情報・制御工学専攻 1 年〕	H19.10. 4 ~ H19.10.10	アメリカ
	井上 誠〔富山工業高等専門学校 環境材料工学科 准教授〕	H19.11. 5 ~ H19.11. 8	韓国
	阿部 達雄〔鶴岡工業高等専門学校 物質工学科 助教〕	H19.11.10 ~ H19.11.16	アメリカ
	村上 能規〔長岡技術科学大学 物質・材料系 助教〕	H19.11.22 ~ H19.11.26	韓国
	松本 慎平〔大分工業高等専門学校 制御情報工学科 助教〕	H19.12. 8 ~ H19.12.13	台湾
	鍋島 康之〔明石工業高等専門学校 都市システム工学科准教授〕	H19.12.11 ~ H19.12.16	インド
	ブッタペン チャイナロン 〔長岡技術科学大学 エネルギー・環境工学専攻 2 年〕	H20. 1. 8 ~ H20. 1.13	アメリカ
	石田 依子〔大島商船高等専門学校 一般科目 准教授〕	H20. 1. 9 ~ H20. 1.16	ハワイ

年度	渡航者	期間	主な渡航先
平成 20	古屋 治 〔東京都立産業技術高等専門学校 ものづくり工学科 准教授〕	H20.10.11 ~ H20.10.19	中国
	南口 誠〔長岡技術科学大学 機械系 准教授〕	H20.10.26 ~ H20.10.30	韓国
	鈴木 厚行〔徳山工業高等専門学校 機械電気工学科 助教〕	H20.11. 2 ~ H20.11. 6	中国
	田嶋 拓也〔石川工業高等専門学校 電子情報工学科 助教〕	H20.12. 1 ~ H20.12. 6	インドネシア
	金 弘大〔長岡技術科学大学 エネルギー・環境工学専攻 1 年〕	H21. 1.18 ~ H21. 1.25	アメリカ
平成 21	徳安 達士〔大分工業高等専門学校 機械工学科 准教授〕	H21.10.10 ~ H21.10.18	アメリカ
	森原 崇〔石川工業高等専門学校 建築学科 助教〕	H21.10.25 ~ H21.10.29	イギリス
	佐沢 政樹〔長岡技術科学大学 電気系 助教〕	H21.11. 1 ~ H21.11. 8	ポルトガル
	杉浦 公彦〔大阪府立工業高等専門学校 総合工学システム学科准教授〕	H21.11.15 ~ H21.11.21	アメリカ
	菅井 光信〔長岡技術科学大学 電気電子情報工学専攻 2 年〕	H21.12.13 ~ H21.12.18	台湾
	麓 耕二〔釧路工業高等専門学校 機械工学科 准教授〕	H21.12.17 ~ H21.12.22	中国
平成 22	小野寺良二〔鶴岡工業高等専門学校 機械工学科 助教〕	H22.10.31 ~ H22.11. 4	アメリカ
	新谷 浩一〔大島商船高等専門学校 商船学科 准教授〕	H22.11.16 ~ H22.11.21	ポーランド
	田中 淑晴〔豊田工業高等専門学校 機械工学科 講師〕	H22.11.23 ~ H22.11.25	韓国
	阿部 秀樹〔鶴岡工業高等専門学校 総合科学科 准教授〕	H22.12. 8 ~ H22.12.13	ポーランド
	友坂 秀之〔群馬工業高等専門学校 物質工学科 准教授〕	H22.12.16 ~ H22.12.21	ハワイ

(4) 学間共同研究参加助成

平成6年度・平成7年度に以下の共同研究に対し、参加に必要な経費の助成を行った。

年度	プロジェクトの名称	研 究 組 織	
		長岡技術科学大学	高等専門学校
平成6	超音速流よう素レーザーの数値シミュレーション	機械系 教授 増田 渉	東京都立航空高等専門学校 講師 山田 裕一
	自己傾斜組織化したチタン合金の開発と耐環境度の向上化	機械系 助教授 岡崎 正和	富山商船高等専門学校 助教授 水谷 淳之介
	強誘電材料の開発	電気系 助教授 河合 晃 助手 ヘン ヒューブレツ	鶴岡工業高等専門学校 助手 渡辺 誠二
	化合物半導体の深い準位に関する研究	電気系 助教授 打木 久雄 助手 坪井 望	高知工業高等専門学校 講師 岸本 誠一
	放電加工用セラミックス材料の開発	化学系 教授 鎌田 喜一郎 講師 斎藤 秀俊 技官 大塩 茂夫	長野工業高等専門学校 助教授 森山 実
	Bruxismの客観的診断法に関する研究	生物系 助教授 福本 一朗	長野工業高等専門学校 教授 坂口 正雄 助手 小野 伸幸
	大学生、高専生の工学領域に関する知識の学習環境による影響についての基礎調査 ー海外技術科学教育番組を用いた視聴覚能力の比較調査ー	計画・経営系 教授 根木 昭 助手 黒田 卓	大阪府立工業高等専門学校 教授 高橋 参吉 講師 西端 律子
	パルスイオンビーム技術に関するシミュレーションコードの開発と応用	粒子ビーム工学センター 教授 八井 浄	小山工業高等専門学校 助手 今成 一雄
平成7	セラミック溶射皮膜材の疲労破壊機構の解明	機械系 教授 武藤 睦治	松江工業高等専門学校 助教授 天野 順
	小径円筒体の回転振れベクトルと偏心成分の分離評価	機械系 教授 柳 和久	長岡工業高等専門学校 助教授 山田 隆一 東京都立工業高等専門学校 助教授 深津 拓也
	計算科学における数値情報のグラフ化に関する研究	電気系 助教授 川田 重夫	米子工業高等専門学校 講師 松本 正己 富山商船高等専門学校 助手 早勢 欣和

年度	プロジェクトの名称	研 究 組 織	
		長岡技術科学大学	高等専門学校
平成 7	準一次元超伝導量子細線デバイスのテラヘルツ帯ミクサ応用に関する基礎研究	電気系 教授 濱崎 勝義	詫間電波工業高等専門学校 講師 三崎 幸典 助手 三河 通男
	原子間力顕微鏡による量子効果デバイスの試作	電気系 助教授 河合 晃	高松工業高等専門学校 助教授 鹿間 共一
	超伝導ガラスセラミックスの結晶配向制御	化学系 教授 小松 高行	鶴岡工業高等専門学校 講師 佐藤 隆士
	モレキュラー・プローブ 16S-rRNAによる水界生態系からの温室効果ガス発生能の診断	建設系 教授 原田 秀樹 助教授 大橋 晶良	長岡工業高等専門学校 助教授 荒木 信夫 呉工業高等専門学校 助手 山口 隆司
	情報通信技術を利用した高専・大学間の授業交流に関する実験的研究	計画・経営系 教授 根木 昭 教授 大里 有生 助教授 李 志東	福島工業高等専門学校 教授 小林 伸吉 教授 森川 治 助手 布施 雅彦
	総合計測制御システムの開発研究と、生体分子分光測定への応用	生物系 教授 曾田 邦嗣 助手 三木洋一郎	長岡工業高等専門学校 助手 外川 一仁
	大学と高専を結ぶ健康相談・学生相談ネットワークシステムのフィージビリティスタディ	体育・保健センター 助教授 三宅 仁 講師 塩野谷 明 計画・経営系 助手 黒田 卓	長岡工業高等専門学校 校長 岡本 祥一 大阪府立工業高等専門学校 講師 西端 律子
	照射欠陥の材料科学	技術開発センター 助教授 古曳 重美	熊本電波工業高等専門学校 助教授 大山 英典
	コンピュータ支援による選択組立の最適化	工作センター 助教授 田辺 郁男 機械系 教授 高田 孝次	福井工業高等専門学校 助手 山田 泰弘
	プラズマ中の活性粒子を用いた反応性スパッタによる機能性薄膜の作成と評価	粒子ビーム工学センター 教授 八井 浄	福井工業高等専門学校 講師 沖村 邦雄
	位相差分光法による青色発光デバイス材料の物性評価	電気系 教授 飯田 誠之	木更津工業高等専門学校 助教授 鈴木 聡
	温熱療法における生体内3次元温度分布逆推定問題に関する研究	電気系 教授 松田 甚一 講師 加藤 和夫	木更津工業高等専門学校 助教授 高橋 秀雄 助手 石川 幸治

(5) ツイニングプログラム支援助成

長岡技術科学大学とハノイ工科大学とのツイニングプログラムに対し、支援助成を行った。

・平成 17 年度のみ (金額 200,000 円)

(6) 研究助成 (実践的な技術の開発に必要な研究経費の助成)

以下の研究に対し研究経費の助成を行った。(平成 19 年度～)

年度	所属機関名	所属 職・氏名	研究課題名
平成 19	長岡技術科学大学	電気系 准教授 内富 直隆	Si 基板上に形成する赤外領域面発光 レーザ (VCSEL-on-Si) 用半導体ブラ ッグ反射鏡の開発
	長岡技術科学大学	エネルギー・環境工学専攻 1 年 竹下 慎二	ディスク形 MHD 加速機における速度 計測手法の確立
	仙台電波工業高等専門学校	電子制御工学科 助教 大場 譲	既約分解表現を用いた加速度制御系 による触覚再現ロボットの実現
	舞鶴工業高等専門学校	建設システム工学科 准教授 尾上 亮介	ホフマン窯の保存方法と地域開発に 関する研究—舞鶴市を事例として—
	宇部工業高等専門学校	経営情報学科 助教 吉川 周二	ヒステレシス効果の数理ファイナン スへの応用
	鈴鹿工業高等専門学校	生物応用化学科 助教 小川 亜希子	環境負荷の軽減を目指した、めっき加 工液に添加する防腐剤の適正量を決定 する手法の開発
	鈴鹿工業高等専門学校	材料工学科 講師 和田 憲幸	MWO ₄ (M:Mg,Ca,Zn,Si および Ba) セラ ミックス中の酸素欠損欠陥の生成機 構とその発光特性
	大分工業高等専門学校	電気電子工学科 助教 湯地 敏史 他 2 名	大気圧非平衡マイクロ波プラズマジ ェットによる癌細胞死滅にプロセス の研究
	仙台電波工業高等専門学校	電子制御工学科 准教授 矢島 邦昭	超音波を用いた腹部断面像の可視化 による体脂肪計測器の開発
	和歌山工業高等専門学校	機械工学科 助教 津田 尚明	磁気浮上を用いた制御実験装置の 開発
八戸工業高等専門学校	建設環境工学科 准教授 杉田 尚男	積雪寒冷地における冬季道路環境向 上のための分散協調型エキスパート モニタリングシステムの開発	

年度	所属機関名	所属 職・氏名	研究課題名
平成 19	宇部工業高等専門学校	物質工学科 准教授 伊藤 太二	高感度の環境ホルモン計測技術及び 高効率での分解・除去技術の開発 ー環境ホルモンに対する新規受容体 タンパク質の探索・機能解析に基づく 分子生物学的アプローチ
	松江工業高等専門学校	機械工学科 助教 新野邊 幸市	Fe-Al 系金属間化合物の積層クラッド と反応拡散を利用した低環境負荷型 製造プロセスに及ぼす Fe 基材の化学 組成の影響
平成 20	都城工業高等専門学校	機械工学科 助教 栗田 伸幸	アキシナル磁気浮上モータを用いた 両心室補助人工心臓の開発
	小山工業高等専門学校	物質工学科 助教 田中 孝国	プラズマ溶射法によるエンドトキシ ン除去フィルターの開発
	八代工業高等専門学校	土木建築工学科 准教授 岩坪 要	鋼橋の腐食状況に影響を与える環境 条件に関する研究
	米子工業高等専門学校	物質工学科 助教 谷藤 尚貴	フォトクロミック分子を用いた機能 性材料の合成
	津山工業高等専門学校	電子制御工学科 准教授 奥山 圭一	粘土鉱物シートで強化した炭素繊維 混入コンクリートの試作と、その放射 性廃棄物の貯蔵特性の取得
	仙台電波工業高等専門学校	情報工学科 助教 佐藤 貴之	音楽理論に基づいたメロディ付き 物語創作支援システムの改良
	鳥羽商船高等専門学校	制御情報工学科 准教授 坂牧 孝規	防災医療支援を目的とした小型船舶 環境下で使用する医療機器開発のた めの生体信号変動解析に関する研究
	長岡工業高等専門学校	電気電子システム工学科 助教 竹内 麻希子	パルス変調クロロフィル蛍光法によ る植物健康診断装置の開発
	長岡技術科学大学	物質・材料系 准教授 伊藤 治彦	超硬質アモルファス炭化ケイ素薄膜 の創製
	長岡技術科学大学	教育開発系 講師 松田 真希子	技術者間バリアフリーを志向する日 ー越機械翻訳システムの開発
	高知工業高等専門学校	物質工学科 准教授 秦 隆志	バクテリオファージは自然界におけ る遺伝子プールとして働くか？

年度	所属機関名	所属 職・氏名	研究課題名
平成 20	木更津工業高等専門学校	基礎学系 准教授 山下 哲	LaTeX 文書中への描画を目的として開発された、数式処理システムに付属したマクロパッケージ (KETpic) における空間曲面描画機能の強化と、その数学教育上の効果に関する研究
	群馬工業高等専門学校	電子情報工学科 助教 牛田 啓太	都市計画応用を指向したインタラクティブミュージックシステムの開発と社会実験
	函館工業高等専門学校	機械工学科 助教 中村 尚彦	食事用オーダーメイド自助具の開発
	長野工業高等専門学校	機械工学科 講師 宮下 大輔	紙の折り曲げ工程の自動化に関する基礎研究
平成 21	久留米工業高等専門学校	材料工学科 准教授 田中 慎一	交流電解法によるチタン表面への生体活性な多孔質皮膜の創成
	奈良工業高等専門学校	電子制御工学科 助教 鬼頭 みずき	粗面における衝突噴流熱伝達特性
	長岡工業高等専門学校	電子制御工学科 講師 佐藤 拓史	旋回型クレーンの操作支援システムを想定したロボスト制御
	仙台電波工業高等専門学校	電子制御工学科 助教 芳賀 仁	リアクトル・コンデンサ小容量化を実現する単相無停電電源装置に関する研究
	鹿児島工業高等専門学校	情報工学科 准教授 入江 智和	外部側インタフェースで受信したローカルブロードキャストを内部側インタフェースに転送する NAT(Network Address Translation: ネットワークアドレス変換)の拡張の提案
	都城工業高等専門学校	建築学科 助教 後藤 勝彦	強震動を受ける CFT 多層骨組の CFT 柱と H 形鋼梁の亀裂破壊に関する研究
	松江工業高等専門学校	機械工学科 准教授 山根 清美	ナノメートルすきまにおける気体の流れ特性把握の為の分子動力学法による新しい解析手法の提案
	津山工業高等専門学校	電気電子工学科 講師 西尾 公裕	音源方向を検出する CMOS 電子回路と移動体への応用

年度	所属機関名	所属 職・氏名	研究課題名
平成 21	佐世保工業高等専門学校	電気電子工学科 講師 大島 多美子	プラズマプロセス成膜による蓄光材料薄膜のサイズ効果及び触媒効果の検討
	旭川工業高等専門学校	物質化学工学科 准教授 高田 知哉	光による酸発生反応を利用した新規な紫外線計測材料の作製
平成 22	徳山工業高等専門学校	土木建築工学科 助教 海田 辰将	性能回復を意識した腐食鋼材の圧縮強度解析と残存強度評価法の改善
	木更津工業高等専門学校	環境都市工学科 准教授 鬼塚 信弘	歩行者系舗装の硬軟質路面が人体に与える影響について
	茨城工業高等専門学校	物質工学科 助教 小林 孝行	サポニンを用いた PAH 汚染土壌の新規バイオレメディエーション促進手法の開発
	岐阜工業高等専門学校	電子制御工学科 准教授 森 貴彦	パワーアシスト搬送を考慮した柔軟構造物の位置決め操作支援法の提案
	高知工業高等専門学校	機械工学科 准教授 陳 強	パリレン生体適合材料の力学特性に及ぼす真空アニールの影響
	長岡工業高等専門学校	電子制御工学科 講師 皆川 正寛	ルイス酸分子を用いた電荷発生型 Ambipolar 型有機トランジスタの開発
	広島商船高等専門学校	電子制御工学科 助教 今井 慎一	画像処理技術とものづくり教育を融合させた NC 工作機械原点計測システム構築に関する研究
	沖縄工業高等専門学校	情報通信システム工学科 准教授 兼城 千波	LiNbO ₃ /GeO ₂ 構造を持つ機能デバイスに関する研究
	大分工業高等専門学校	電気電子工学科 助教 上野 崇寿	脳内磁気刺激用電源の開発のための基礎研究
	米子工業高等専門学校	建築学科 講師 細田 智久	歴史的町並み地区における多世代が同居や近居によって支え合う持続可能な居住環境の整備技術に関する研究
	長岡技術科学大学	材料工学専攻 1年 丸岡 大佑	ナノ Ni 粒子分散 Al ₂ O ₃ ハイブリッドにおける高速き裂治癒化と高靱性化の両立
	久留米工業高等専門学校	機械工学科 助教 南山 靖博	本質的安全設計方策に基づいた空気圧ゴム人工筋による安全性の高い位置決め及び追従制御

※ 平成 23 年度～公益法人化に向け事業を見直し

I 教育研究助成事業

1 研究助成（幅広い分野の独創的・先駆的な研究に対して必要な研究経費の助成）

以下の研究に対し研究経費の助成を行った。

年度	所属機関名	所属 職・氏名	研究課題名
平成 23	函館工業高等専門学校	物質工学科 准教授 寿 雅史	水性リチウム電池用負極材料の開発
	茨城工業高等専門学校	物質工学科 准教授 宮下 美晴	界面活性剤との錯形成を経由した キトサン誘導体の合成法の開拓
	群馬工業高等専門学校	機械工学科 准教授 平社 信人	群型空中浮遊ロボットの自律分散 協調誘導航法方式の研究
	長岡工業高等専門学校	物質工学科 准教授 田崎 裕二	キノコ香を利用した清酒製造技術の 開発に関する基礎研究
	富山高等専門学校	物質化学工学科 助教 高柳 真里子	Au/TiO ₂ 複合微粒子の機能性薄膜の 開発に関する基礎研究
	福井工業高等専門学校	物質工学科 准教授 高山 勝己	有機ハロゲン系難燃剤分解活性を 有する微生物の特性解析
	沼津工業高等専門学校	電気電子工学科 准教授 野毛 悟	RF マグネトロンスパッタ法による AZO(Al doped ZnO)薄膜の形成と特 性評価
	津山工業高等専門学校	機械工学科 講師 北條 智彦	超高強度鋼の遅れ破壊特性評価の 標準化
	香川高等専門学校	機械電子工学科 准教授 逸見 知弘	車椅子転回装置の実用化に向けた 改善
	大阪府立大学工業高等専門 学校	都市環境コース 准教授 藤長 愛一郎	汚染土壌由来揮発物質の高精度大気 濃度予測に基づく健康リスク管理手 法の開発
平成 24	長岡技術科学大学	技術支援センター 技術専門職員 豊田 英之	シリコン基板上アンチモン系化合物 半導体 GaSb ヘテロエピタキシーにお ける、成長初期の結晶構造の解析及び 高品質化に関する研究
	一関工業高等専門学校	物質化学工学科 助教 中川 裕子	CBM33 がキチンの酵素分解系に与え る効果
	小山工業高等専門学校	物質工学科 准教授 田中 孝国	かんぴょう乾燥粉末を利用した新し い乾燥剤の開発

年度	所属機関名	所属 職・氏名	研究課題名
平成 24	木更津工業高等専門学校	情報工学科 准教授 米村 恵一	対象となる人物が一旦形成された個人情報とは異なる印象を持つ際にそれを認知する側の脳内情報処理過程はどのように変化するのか?
	舞鶴工業高等専門学校	電子制御工学科 助教 南 裕樹	分散型照明システム自律的省エネ制御
	奈良工業高等専門学校	電子制御工学科 助教 中村 篤人	音波共鳴管による水の蒸発係数測定と温度依存性に関する検証
	宇部工業高等専門学校	物質工学科 講師 島袋 勝弥	イオン液体による分子モーターの力学的出力のモジュレーション
	久留米工業高等専門学校	生物応用化学科 准教授 松山 清	超臨界流体を用いた多孔性配位高分子の合成と CO2 分離膜としての利用技術の開発
	有明工業高等専門学校	建築学科 准教授 岩下 勉	機械切欠きを有する 3 点曲げ試験片における切欠き深さの違いが脆性破壊の発生に及ぼす影響
	沖縄工業高等専門学校	情報通信システム工学科 准教授 兼城 千波	微細配線のための Micro-Spring プロープ/ワイヤの作製
平成 25	長岡技術科学大学	エネルギー・環境工学専攻 3 年 佐藤 雄哉	景観協定の活用実態とその課題に関する研究
	函館工業高等専門学校	物質環境工学科 准教授 寿 雅史	ゾルーゲル法による水性リチウム電池用コーティング材料 Li _{1.5} Al _{0.5} Ge _{1.5} (PO ₄) ₃ の開発
	小山工業高等専門学校	一般科 准教授 山西 敏博	高専生に対する「絵本」を活用した「精神的癒しの効果」に関する研究 -英語教育からの認知心理学的応用アプローチ-
	木更津工業高等専門学校	機械工学科 助教 小川 登志男	Ni-Ti 超弾性合金の水素脆化特性に及ぼす水素の存在状態の影響
	長野工業高等専門学校	機械工学科 講師 小林 裕介	「ものづくりコンテスト」による実践型エンジニアリングデザイン教育
	呉工業高等専門学校	自然科学系分野 准教授 田中 慎一	蛍光性金属ナノクラスターの開発とそれらを利用した新規の太陽光発電システムの構築
	新居浜工業高等専門学校	環境材料工学科 助教 平澤 英之	交流磁場中で著しく発熱するガーネット型フェライト微粒子の開発とがんの誘導焼灼治療への応用

年度	所属機関名	所属 職(学年)・氏名	研究課題名
平成 25	久留米工業高等専門学校	機械工学科 助教 南山 靖博	定荷重領域の広い定荷重バランスの 開発
	久留米工業高等専門学校	生物応用化学科 准教授 石井 努	ドナー・アクセプター分子の自己会合 による蛍光 OFF-ON 型生体検出
	都城工業高等専門学校	物質工学科 講師 高橋 利幸	微細藻類の増殖誘導能を有する人工 分子の分子構造解析と当該分子によ るバイオ燃料候補成分(糖類・脂質)の 総収量への影響
平成 26	長岡技術科学大学	機械創造工学専攻 1年 山下 直樹	3D Factory 設立・運営を通じての “3づくり”の実現
	函館工業高等専門学校	生産システム工学専攻 2年 中野 翔馬	ソナーを用いた魚群探知機における データ伝送方法の開発
	秋田工業高等専門学校	環境システム工学専攻 2年 佐藤 丈実	安定同位体比を用いた八郎湖流域にお ける人為負荷由来の亜酸化窒素間接発 生量の推定
	長岡工業高等専門学校	物質工学専攻 1年 金井 綾香	同時蒸着法を用いたレアメタルフリー 新材料Cu ₂ SnS ₃ 薄膜太陽電池のサブモジ ュール化
	福井工業高等専門学校	環境システム工学専攻 1年 松浦 和也	混合分散染料分析のための 3次元蛍光 スペクトルデータベースの構築
	奈良工業高等専門学校	化学工学専攻 2年 盤井 秀香	高機能な薬剤カプセルの調製を目指し て-非イオン性界面活性剤を用いた自 己集合体の選択的調製と特性評価に基 づいた薬剤カプセルへの応用-
	米子工業高等専門学校	生産システム工学専攻 2年 松本 凌	電極性能の劣化過程を 3次元的に可視 化する表面分析ソフトウェアの開発
	米子工業高等専門学校	物質工学専攻 2年 野々村 拓也	光線力学療法用光増感剤の合成と評価
	沖縄工業高等専門学校	創造システム工業専攻 2年 大城 龍之助	バイオイメージングを応用した炭化水 素生産微細藻類が生産する脂肪酸の簡 易評価系開発
	沖縄工業高等専門学校	創造システム工業専攻 2年 比嘉 一葉	バイオレメディエーション用石油分解 細菌の全ゲノム解析とアルカン類分解 資化の代謝機構の解明

年度	所属機関名	所属 学年・氏名	研究課題名
平成 27	鶴岡工業高等専門学校	生産システム工学専攻 1年 丸山 祐樹	電気二重層キャパシタの高容量化に向けたマルチチャージ型電解質の開発
	木更津工業高等専門学校	電子システム工学専攻 2年 永沼 和也	羽ばたき型飛行ロボット実用化に向けた流体力学的メカニズムの解明
	長岡工業高等専門学校	物質工学専攻 1年 江部 日南子	塗布型ペロブスカイト太陽電池のサブモジュールへの応用のための技術開発
	石川工業高等専門学校	電子機械工学専攻 2年 徳野 隆介	A C サーボシステムの操作量飽和対策に関する研究
	鈴鹿工業高等専門学校	電子機械工学専攻 1年 坂本 拓朗	白金ナノ粒子の二層構造化による触媒作用の活性化
	奈良工業高等専門学校	化学工学専攻 2年 近山 友梨	より良い透析膜の開発を目指して -人工透析膜におけるタンパク質の吸着特性と相互作用の解明-
	香川高等専門学校	創造工学専攻 1年 松本 一輔	球状 Si 太陽電池用の均一径 Si 球の製造：電場印加による液滴合体防止
	大分工業高等専門学校	機械・環境システム工学専攻 1年 麻生 更紗	製鋼スラグを対象とした地球環境負荷定低減型対応の緩速炭酸化処理技術の開発
	沖縄工業高等専門学校	創造システム工学専攻 2年 照屋 未来	1550 nm帯 OFDM 変調 RoF における光波長多重通信と周波数多重通信の研究
	神戸市立工業高等専門学校	電気電子工学専攻 2年 大倉 拓磨	大気圧低温プラズマを利用した酸化亜鉛薄膜の低温・高速一括成膜法の開発
平成 28	長岡技術科学大学	生物統合工学専攻 2年 太刀川 彩保子	ヒト iPS 細胞を用いたサリドマイドの胎児毒性試験法の開発
	鶴岡工業高等専門学校	生産システム工学専攻 1年 永沼 和也	High-k 材料を用いた酸化物半導体薄膜トランジスタの開発
	鶴岡工業高等専門学校	生産システム工学専攻 2年 矢萩 諭紀	難揮発性と耐熱性を有するダブルネットワーククイオンゲルの作製
	木更津工業高等専門学校	制御・情報システム工学専攻 2年 福原 直也	神経難病者のためのコミュニケーション支援システムの開発
	長岡工業高等専門学校	物質工学専攻 2年 町田 悠	バイオ医薬品生産を目指したミミズ形質転換法の開発

年度	所属機関名	所属 学年・氏名	研究課題名
平成 28	奈良工業高等専門学校	化学工学専攻 2年 木村 汐里	新規 n 型半導体の合成開発・物性 評価-
	松江工業高等専門学校	生産・建設システム工学 専攻 1年 木村 圭佑	Click chemistry(新規蛍光増幅技術) を 用いた微生物視覚的検出技術の開発
	有明工業高等専門学校	建築学専攻 1年 上野 卓実	高性能な RC 造柱梁接合部の開発
	熊本高等専門学校	電子情報システム工学 専攻 2年 草野 欽太	非熱エネルギー重畳法による“IV 族半 導体結晶 on 絶縁基板”形成温度の低 温化 (≤150°C)
	鹿児島工業高等専門学校	機械・電子システム工学 専攻 2年 川原 和也	インクジェット法を用いた透明導電 膜に関する研究
平成 29	長岡技術科学大学	機械創造工学専攻 1年 塩谷 昌行	3D 工作ツールの知育・教育への役割； 新時代の教育を提供する先進的アプ リケーションの活用
	群馬工業高等専門学校	環境工学専攻 2年 小野塚 洸太	Si ナノクラスター含有多孔質炭素小 球体負極材料の作製
	木更津工業高等専門学校	機械・電子システム工学 専攻 2年 板澤 磨央	複数の前縁フラップの組合せによる デルタ翼の空力特性の改善
	長岡工業高等専門学校	物質工学専攻 1年 伊佐 猛	物質生産やバイオアッセイを可能と するミミズ細胞培養系の開発
	長野工業高等専門学校	電気情報システム専攻 2年 南澤 拓法	ナノ空間を利用した超高容量エネル ギーデバイス用電極の開発
	和歌山工業高等専門学校	エコシステム工学専攻 2年 湊 絵美	買い物支援サービス導入による都市 への副次的影響に関する推計モデル の開発
	呉工業高等専門学校	プロジェクトデザイン 工学専攻 2年 大室 拓也	縦渦を利用した円柱翼風車の技術開 発研究
	阿南工業高等専門学校	電気・制御システム工学 専攻 1年 古川 敦史	有機無機ハイブリッドフィルムにお ける局所電界による 3次元粒子配列 制御
	新居浜工業高等専門学校	生物応用化学専攻 2年 内田 聖人	AOT によるタンパク質沈殿分離法を 利用した変性タンパク質のリフォー ルディング

年度	所属機関名	所属 学年・氏名	研究課題名
平成 29	北九州工業高等専門学校	生産デザイン工学専攻 2年 猿橋 拓弥	自動洗濯物折り畳みシステムの開発
	熊本高等専門学校	電子情報システム工学 専攻1年 西嶋 泰樹	非加法的測度を用いたオノマトペによる疼痛の数値表現
平成 30	鶴岡工業高等専門学校	生産システム工学専攻 1年 日下部 太星	頭部の随意動作によるハンズフリー操作型電動車椅子の実用化研究
	長岡工業高等専門学校	物質工学専攻 2年 三上 和也	ナノ微細構造を持つ有機顔料色素の活性酸素による退色反応機構に関する研究
	米子工業高等専門学校	物質工学専攻 1年 山田 知宏	テトラエチルアンモニウム p-トルエンスルホナートを活用した電解反応におけるリグニンの効率的分解反応の開発
	松江工業高等専門学校	生産・建設システム工学 専攻1年 水田 裕貴	畜産排水を対象とした水処理装置内の微生物同定と多様性解析
	新居浜工業高等専門学校	生産工学専攻 1年 岸田 里保	白色LEDへの応用を目指した新規白色蛍光ガラスの作製と各種特性評価
	北九州工業高等専門学校	生産デザイン工学専攻 1年 野元 聖矢	ビスマス系複合酸化物微粒子の調製とキャラクタリゼーション
	都城工業高等専門学校	物質工学専攻 1年 蔵下 はづき	長岡市「大口レンコン」栽培圃場の線虫害防除を目指した Bacillus 属細菌の寄生性線虫防除機構の解明
	鹿児島工業高等専門学校	機械・電子システム工学 専攻2年 日高 輝	銀を用いたフレキシブルな多層型透明導電膜に関する研究
	東京都立産業技術高等専門学校	創造工学専攻 2年 須田 優駿	デトネーション管内を伝播する燃焼波の圧力上昇及び伝播速度分布計測用コンビネーションプローブの開発
	神戸市立工業高等専門学校	電気電子工学専攻 2年 安田 匠	GaN パワーデバイスの高周波動作を活かした超小型高昇圧比絶縁 DC-DC コンバータの開発
令和元	鶴岡工業高等専門学校	生産システム工学専攻 1年 西村 涼汰	大気圧マイクロプラズマを用いた DLC 薄膜のオンサイト合成
	小山工業高等専門学校	複合工学専攻 1年 伊澤 優太	磁気センサを用いた非破壊計測手法による燃料電池診断・制御方法の検討

年度	所属機関名	所属 学年・氏名	研究課題名
令和元	長野工業高等専門学校	電気情報システム専攻 2年 小林 希	電界紡糸を用いた異種物質混合による微細空間の創製と超高容量リチウムイオン電池用負極材料の開発
	鈴鹿工業高等専門学校	総合イノベーション工学 専攻2年 鈴木 啓耀	新規半導体プロセス開拓のための準溶融表面液相エピタキシャル結晶成長の精密制御
	奈良工業高等専門学校	物質創成工学専攻 2年 杉村 春奈	自己集合体の立体的溶媒としての応用：反応物質の自己集合体中での階層的な親水・疎水性の違いを利用した配向制御とエポキシ化反応
	和歌山工業高等専門学校	メカトロニクス工学専攻 1年 堀内 睦之	マルチマテリアル化に向けた熱可塑性 CFRP の革新的な融着接合技術の開発と接合挙動評価
	呉工業高等専門学校	プロジェクトデザイン 工学専攻 2年 木村 颯	縦渦を駆動力とする円柱翼風車の開発研究
	香川高等専門学校	電子情報通信工学専攻 2年 杉村 高弘	妨害波電界強度測定前点検用楕円パッチアンテナの設計と評価
	新居浜工業高等専門学校	生産工学専攻 1年 川堀 龍	新規生体材料としてのbcc型ハイエントロピー合金の開発
	佐世保工業高等専門学校	複合工学専攻 2年 川添 皓平	生物の判別動作を参考にした判別電子回路
令和2	八戸工業高等専門学校	産業システム工学専攻 1年 上野 晴奈	口腔癌患者のQOL向上を目的とした新規癌温熱治療装置の開発
	仙台高等専門学校	情報電子システム工学 専攻2年 片山 堅斗	微量放射能測定を実現する可搬型非破壊検査装置の開発
	長岡工業高等専門学校	物質工学専攻 1年 五十嵐 優	高齢者がん患者用診断・治療を目的とした光感受性化合物のフラスコ合成による機能化
	奈良工業高等専門学校	システム創成工学専攻 2年 宮奥 晃希	3DW-BOS法を用いた、衝撃波閉じ込め現象の定量的測定
	呉工業高等専門学校	プロジェクトデザイン 工学専攻 2年 藤本 健明	縦渦駆動円柱翼風車における縦渦制御の技術開発
	高知工業高等専門学校	物質工学専攻 2年 天久 海希	ウルトラファインバブルを用いたサーファクタントフリーエマルション作製技術に関する研究

年度	所属機関名	所属 学年・氏名	研究課題名
令和 2	久留米工業高等専門学校	物質工学専攻 2年 吉瀬 里穂子	リン光発光性結晶の会合構造制御による白色発光の創出
	大分工業高等専門学校	電気電子情報工学専攻 2年 原尻 駿吾	簡素なナノ構造の光渦励起による多重極子型プラズモン共鳴とその選択性に関する研究
	都城工業高等専門学校	機械電気工学専攻 2年 内村 友宏	大規模量産化に適した希少金属・有毒元素フリーな新規Ag系化合物薄膜太陽電池の開発
	神戸市立工業高等専門学校	電気電子工学専攻 1年 長谷 元気	高密度・高効率・高信頼性を同時に実現する三巻線結合インダクタを用いた高昇圧比電力変換器の開発
令和 3	鶴岡工業高等専門学校	生産システム工学専攻 2年 工藤 礼士	スピコート法による $\text{CuCl}_2-x\text{H}_2\text{O}$ を用いた銅ハライド系太陽電池の作製および効果
	小山工業高等専門学校	複合工学専攻 2年 小松原 圭亮	5Gネットワークアーキテクチャに基づくカメラ型小学生登下校見守りシステムの実証
	木更津工業高等専門学校	制御・情報システム工学専攻 2年 影山 稚紘	太陽光型植物工場における遠隔コントロール型空間 $\text{H}_2\text{O}/\text{CO}_2$ 計測IoTシステムの開発
	長岡工業高等専門学校	物質工学専攻 1年 五十嵐 梨紗	ミミズ細胞株の構築並びに細胞へのトランスフェクション法の開発
	奈良工業高等専門学校	システム創成工学専攻 2年 小川 奈那子	能動制御キャスターの開発（能動制御台車の4輪化）
	松江工業高等専門学校	生産・建設システム工学専攻 1年 村上 穂香	ポリウレタンスポンジを用いたバイオリクターによる comammox 細菌の集積培養の試み
	呉工業高等専門学校	プロジェクトデザイン工学専攻 1年 西林 寛大	血中DNA分解酵素から各種疾患の早期発見が可能なデバイス開発
	高知工業高等専門学校	ソーシャルデザイン工学専攻 1年 小松 晃也	2・3次元振動台を用いた立面・平面形状の複雑な免震建物振動モデルの振動実験
	久留米工業高等専門学校	機械・電気システム工学専攻 2年 豊田 桃子	クワッドロータの動特性再測定を要しないLADRCとLQR法を応用した高精度飛行制御に関する研究
	佐世保工業高等専門学校	複合工学専攻 2年 井元 乃絵	温和な条件下において作製可能な天然高分子由来ゲル化剤の開発と脂肪組織工学への応用

年度	所属機関名	所属 学年・氏名	研究課題名
令和 3	熊本高等専門学校	生産システム工学専攻 2年 木永 真聖	高力ボルト接合された鋼ブレース添板の座屈に関する実験的研究
	神戸市立工業高等専門学校	電気電子工学専攻 2年 石谷 文絵	電気回路網の双対原理を用いた新しいパッシブ高降圧比整流器の開発
令和 4	長岡技術科学大学	機械創造工学専攻 2年 岡田 瞬	マイクロ流体デバイスを用いた人工細胞型発電システムの創製
	長岡技術科学大学	機械創造工学専攻 2年 赤井 大夢	ATPの濃度測定を目指した人工DNAレセプターの新製
	長岡技術科学大学	技術科学イノベーション専攻 GD5 高樋 美佳	ヒト心臓の再生に向けて：ゼブラフィッシュを用いた、ヒトiPS由来心筋異種間移植モデルの開発
	八戸工業高等専門学校	産業システム工学専攻 1年 黒沢 航二郎	医師の技量に依存しない皮膚癌の定量的診断を実現する非侵襲診断装置の開発
	秋田工業高等専門学校	グローバル地域創生工学専攻 1年 折野 円香	生体高分子および合成高分子を用いた時間温度依存型インジケータの開発
	鶴岡工業高等専門学校	生産システム工学専攻 2年 五十嵐 優聴	ゾルゲル・ディップコート法を用いた低コスト環境調和型太陽電池材料であるCu ₂ SnS ₃ 薄膜の作製
	小山工業高等専門学校	複合工学専攻 2年 小林 明珠	PTPを用いた高精度な時刻ドリフト特性の抽出と、セキュリティ向上のための機器識別手法の開発
	小山工業高等専門学校	複合工学専攻 1年 渡邊 海斗	フラクタルモデルと遺伝的アルゴリズムによる3D風景データのプロシージャル技術の研究
	木更津工業高等専門学校	機械・電子システム工学専攻 1年 香川 詩花	鳥の飛行を規範とした革新的飛行体の開発
	木更津工業高等専門学校	制御・情報システム工学専攻 1年 島津 康平	メタ認知発生時における脳機能信号解析（統合脳機能信号解析システムの新製）
	木更津工業高等専門学校	制御・情報システム工学専攻 1年 藤平 翔太	認知検出クリッカーを用いたメタ認知トレーニング手法の検討・評価
	木更津工業高等専門学校	制御・情報システム工学専攻 2年 野口 蓮太	植物工場における環境データと植物体生育時系列データのモデル化

年度	所属機関名	所属 学年・氏名	研究課題名
令和 4	長岡工業高等専門学校	物質工学専攻 1年 橘 駿介	ミリオンスクリーニングシステムを活用した環境土壌中からの油脂生産微生物スクリーニングシステムの開発
	豊田工業高等専門学校	建設工学専攻 1年 筧 優祐	暖温帯二次林の斜面に生育するコナラの樹幹流水質と樹木直下の土壌微生物群集構造の解明
	鈴鹿工業高等専門学校	総合イノベーション工学専攻 2年 木村 知喜	表面融液のファセット成長を応用した自己修復可能なナノ電子源の開発
	米子工業高等専門学校	生産システム工学専攻 2年 足立 凜	有害鳥類撃退を目指したエッジ AI × ドローン自動制御システムの開発
	米子工業高等専門学校	物質工学専攻 1年 八尾 颯斗	糖を光増感剤に合わせ持つ分子設計の有効性と細胞深部への PDT 実現を志向した研究
	呉工業高等専門学校	プロジェクトデザイン工学専攻 1年 町 依路	交流電気浸透流および抗原抗体反応を用いたエクソソーム収集デバイスについての検討
	大島商船高等専門学校	電子・情報システム工学専攻 2年 小野坂 成龍	デスクトップ型 ECR イオンビーム装置による外付け蒸発源を用いた金属イオン生成の検証
	香川高等専門学校	創造工学専攻 2年 上高 正寛	全天球カメラを使用した橋梁 3次元モデル構築の効率化及び高品質化に関する研究
	新居浜工業高等専門学校	生産工学専攻 2年 藤田 涼雅	原子空孔欠陥がもたらすナノヘマタイト光触媒の高活性化メカニズムの解明
	新居浜工業高等専門学校	生産工学専攻 1年 高橋 凧	新規生体用ミディアムエントロピー合金の相安定性
	高知工業高等専門学校	ソーシャルデザイン工学専攻 1年 野並 玲奈	炭素-炭素結合切断を基軸とする機能性有機材料の新規合成法
	久留米工業高等専門学校	物質工学専攻 1年 長野 太洋	細孔径と酸点の存在位置が精密制御された高寿命セルロース加水分解触媒の開発
	久留米工業高等専門学校	機械・電気システム工学専攻 1年 鐘ヶ江 泰成	探索方向を逐次更新する下顎輪郭線追跡法を応用した研究

年度	所属機関名	所属 学年・氏名	研究課題名
令和4	久留米工業高等専門学校	機械・電気システム工学 専攻1年 宮下 美里	機械学習を用いた医用画像における 経年変化の可視化手法に関する研究
	北九州工業高等専門学校	生産デザイン工学専攻 1年 野村 光	ガン診断薬への応用を目指した新規 ヒト型ナノ抗体の作製と評価系の 構築
	熊本高等専門学校	生産システム工学専攻 1年 宅島 幸正	自動動作を想定した検証用移動ロボ ットの汎用主構造の設計及び製作
	熊本高等専門学校	生産システム工学専攻 1年 日迫 友也	2次元LiDARとDepthカメラを用いた 床面積測定ロボットのアルゴリズム 開発
	熊本高等専門学校	生産システム工学専攻 2年 赤澤 奏耶	紙型を用いた金属板の高速成形にお ける紙材の変形評価
	熊本高等専門学校	生産システム工学専攻 2年 松岡 歩	海中爆破処理の環境への影響評価の ための小規模モデル中の衝撃波特性 評価試験
	鹿児島工業高等専門学校	機械・電子システム工学 専攻2年 松久保 寧	金属導体の添加による透明導電膜の 電気的特性改善
	神戸市立工業高等専門学校	電気電子工学専攻 2年 遠藤 優介	プラズマアクチュエータによるeV TOL用ダクトファンのインレット リップ流れ剥離の抑制
	神戸市立工業高等専門学校	電気電子工学専攻 1年 若林 楓真	4光束ダブルヘテロダイナミック軸外偏光 干渉計による高ダイナミックレンジ 膜厚測定
	神戸市立工業高等専門学校	電気電子工学専攻 1年 森中 直也	太陽光発電システムの普及に向けた インバータの負荷推定技術
	神戸市立工業高等専門学校	電気電子工学専攻 1年 大西 達也	運動機能回復のための低コストなデ バイスを用いたBCI-FESシス テムの構築
	神戸市立工業高等専門学校	電気電子工学専攻 2年 原田 遼太郎	画像からの高速な物体検出手法の提 案と応用

(7) 実践的教育研究奨励助成（外国での実務訓練に対する助成）

長岡技術科学大学の学生を対象に以下の助成を行った。（平成7年度～）

年度	氏名	期間	実務訓練先
平成7	高津 雅一	H7.10～約5か月	サセックス大学（英国）
	浜田 和也	〃	〃
	中松 哲也	〃	〃
平成8	佐藤 有美	H8.9～約5か月半	サセックス大学（英国）
平成9	富樫 健太 〔環境システム工学課程〕	H9.9～約5か月半	サセックス大学（英国）
平成10	助成なし		
平成11	小林 悟志〔建設工学課程〕	H11.9.8～H12.2.29	マニトバ大学（カナダ）
	ニャマー ガンバー 〔建設工学課程〕	〃	オタワ大学（カナダ）
平成12	海外で行う実務訓練学生18名に対し、学資の一部助成を行った。（一人あたり5,500円分の図書券を進呈）		
平成13	諸外国における産学共同の実態および実践的な課題等について調査・研究する学生24名に対し、学資の一部助成を行った。（一人あたり4,000円分の図書券を進呈）		
平成14	諸外国における産学共同の実態および実践的な課題等について調査・研究する学生33名に対し、学資の一部助成を行った。（一人あたり3,000円分の図書券を進呈）		
平成15	諸外国における産学共同の実態および実践的な課題等について調査・研究する学生24名に対し、学資の一部助成を行った。（一人あたり4,000円分の図書券を進呈）		
平成16	諸外国における産学共同の実態および実践的な課題等について調査・研究する学生38名に対し、学資の一部助成を行った。（一人あたり2,500円分の図書券を進呈）		
平成17	諸外国における産学共同の実態および実践的な課題等について調査・研究する学生42名に対し、学資の一部助成を行った。（一人あたり10,000円分の図書券を進呈）		
平成18	諸外国における産学共同の実態および実践的な課題等について調査・研究する学生49名に対し、学資の一部助成を行った。		
平成19	諸外国における産学共同の実態および実践的な課題等について調査・研究する学生44名に対し、旅費の一部助成を行った。		
平成20	諸外国における産学共同の実態および実践的な課題等について調査・研究する学生47名に対し、旅費の一部助成を行った。		
平成21	諸外国における産学共同の実態および実践的な課題等について調査・研究する学生47名に対し、奨励助成を行った。		

年度	所属・氏名	実務訓練におけるテーマ	実務訓練先
平成 22	生物機能工学課程 佐藤 夏美	光学的手法を用いた新規細胞機能・遺伝子発現解析法の開発	ジュネーヴ大学 (スイス)
	生物機能工学課程 伊藤 淳平	細胞内小器官のカルシウム濃度測定	ジュネーヴ大学 (スイス)
	材料開発工学課程 中林 志達	キトサン膜の再生生体組織への応用に関する研究	モンテレイ工科大学 (メキシコ)
	材料開発工学課程 井田 博詞	陶磁器用の Glaze の調整	グアナファト大学 (メキシコ)
	機械創造工学課程 箕輪 大輝	メキシコツインニングプログラムにおける日本語ティーチングアシスタント	モンテレイ工科大学 (メキシコ)
	生物機能工学課程 金子 隆明	ニコチンの電位依存性カリウムチャンネルに対する直接作用	ピッツバーグ大学 (米国)

※ 平成 23 年度～公益法人化に向け事業を見直し

I 教育研究助成事業

- 2 海外市場探究奨学金（海外における産業、社会を積極的に探究する学生への奨励助成）
長岡技術科学大学の学生を対象に以下の助成を行った。

年度	所属・氏名	テーマ	渡航先
平成 23	機械創造工学課程 角島 悠太	都市化が進むチェンナイの産業の変化	インド
	電気電子情報工学課程 松田 理絵	ドイツにおける日本製工業品及び その他工業製品の普及調査	ドイツ
	電気電子情報工学課程 杉山 敬香	マレーシア半島における産業動向と 生活状況	マレーシア
	電気電子情報工学課程 諸橋 和真	広告から見るマレーシア経済の今と これから	マレーシア
	電気電子情報工学課程 山仲 芳和	民族・宗教から生じる文化の違い及び 現地での生活水準と将来求められる製 品・サービスの調査	マレーシア
	生物機能工学課程 仲村渠 志郎	シンガポールにおける公共交通機関の 発展	シンガポール

年度	所属・氏名	テーマ	渡航先
平成 24	機械創造工学課程 山中 成美	チェンナイ地方における大学と産業との結びつき	インド
	電気電子情報工学課程 佐藤 航	熱帯地域、複合民族国家であるシンガポールの生活の調査	シンガポール
	電気電子情報工学課程 泉田 恵介	伝統的な価値と近代化・科学技術の共存	イギリス
	建設工学課程 鍋島 渉	ベトナム中部主要都市ダナンにおける産業及び物流の現状	ベトナム
	生物機能工学課程 柴崎 雄基	高い人口密度と経済の共存	シンガポール
	生物機能工学課程 石川 有希華	自動電子料金徴収システム“ERP”の調査	シンガポール
平成 25	機械創造工学課程 作花 拓	インドの経済成長と生活水準	インド
	電気電子情報工学課程 長澤 忍	国内バイクメーカーの今後の市場拡大先としてのインド	インド
	材料開発工学課程 長谷川 眞也	メキシコ グアナファト州における産業変遷とそれによる人々の暮らしの変化	メキシコ
	環境システム工学課程 林 真那	タイの学生生活からみる今後の発展の可能性	タイ
	環境システム工学課程 三浦 克恵	セカンドホームや教育のため移住した人々が魅せられた理由から推察できる今後のマレーシアの経済の動向	マレーシア
	生物機能工学課程 新田 美春	シンガポールにおける学習教材の内容と値段	シンガポール
平成 26	機械創造工学課程 松浦 傑	オーストラリア・シドニー州の化粧品の販売経路と日本企業参入についての検討	オーストラリア
	機械創造工学課程 高桑 勇太	スペインにおける自動車市場の探究	スペイン
	材料開発工学課程 目黒 燎	鉄道について	イギリス
	材料開発工学課程 平 楓吹	メキシコ、グアナファト州における日系自動車産業の進出状況	メキシコ

年度	所属・氏名	テーマ	渡航先
平成 26	環境システム工学課程 塩澤 大和	タイにおける水事情からみる経済の発展の可能性	タイ
	生物機能工学課程 加藤 史子	アメリカ主要都市のひとつマイアミにおけるニーズと物流の調査	アメリカ合衆国
	生物機能工学課程 杉山 あてな	世界一労働時間の短いオランダの労働環境と産業の変遷	オランダ
平成 27	機械創造工学課程 佐藤 靖徳	近年著しい経済成長をしているインドの都市部のくらしとそこに普及する日本製品について	インド
	電気電子情報工学課程 大西 彦紀	イギリスの先進国としての伝統的文化及び近代的科学技術の共存	イギリス
	材料開発工学課程 馬場 勇至	英国の航空産業の探究	イギリス
	建設工学課程 平澤 佑太	日本企業と今後のタイの産業動向	タイ
	建設工学課程 塚本 尚規	スペインでの交通機関・交通手段について	スペイン
	環境システム工学課程 奏 裕弥	ベトナムの Wi-Fi 事情からみる経済状況と今後の見込み	ベトナム
	環境システム工学課程 中澤 駿一	タイ王国における SNS が及ぼす市場への波及効果について	タイ
平成 28	経営情報システム工学課程 天野 崇広	タイの交通事情から見る経済発展の見込みと地方格差	タイ
	電気電子情報工学課程 廣澤 克儀	タイに日系企業が進出する理由と、サッカーにおける日本との経済的な結びつきについて	タイ
	電気電子情報工学課程 長尾 和樹	イギリスにおける「パブ文化」が現代社会にもたらす作用	イギリス
	生物機能工学課程 中園 孝平	インドにおける交通状況	インド
	建設工学課程 宇井 智章	・インドでの暮らしの中の日本製品 ・インドにおける交通機関の現状	インド
	建設工学課程 井上 晋太郎	タイ王国におけるコンビニエンスストアの存在と影響	タイ

年度	所属・氏名	テーマ	渡航先
平成 29	機械創造工学課程 畑里 和雄	インドネシアにおける経済発展状況	インドネシア
	電気電子情報工学課程 中川 隼輔	チェンナイにおける歴史や伝統的建造物の保存と産業の関係性	インド
	経営情報システム工学課程 浅野 大樹	タイにおける日本文化の影響と産業的変容	タイ
	経営情報システム工学課程 石谷 友宏	タイの食品衛生状態から見る経済状況と今後の見込み	タイ
	生物機能工学課程 牛澤 美樹	シンガポールの生活と普及している日本製品について	シンガポール
	生物機能工学課程 武田 嶺花	シンガポールにおける日本企業の進出と今後の見込み	シンガポール
	建設工学課程 山本 一貴	ダナンにおける海岸利用について、現状と今後の発展	ベトナム
平成 30	生物機能工学課程 内山 玄太郎	シンガポールで普及している日本製品の現状と今後について	シンガポール
	機械創造工学課程 伊藤 萌乃芽	シドニーにおける日系企業の進出および今後の展望	オーストラリア
	機械創造工学課程 宮川 知也	IT産業が盛んなインドにおける電子機器の調査	インド
	電気電子情報工学課程 久野 裕由	海を渡った日本食の変化	オーストラリア
	機械創造工学課程 齋藤 尚人	タイにおける経済状況と今後の見込み	タイ
	機械創造工学課程 上村 海	世界のIT産業における現在のインドの立ち位置と今後の発展について	インド
	機械創造工学課程 皆川 泰輝	タイの食品衛生に関する調査	タイ

年度	所属・氏名	テーマ	渡航先
令和元	機械創造工学課程 畑中 智江	インドの現代食文化	インド
	電気電子情報工学課程 大田 迪広	イギリスヨークの街並みや建造物に関する歴史（日本との違い）	イギリス
	機械創造工学課程 荒木 浩考	マレーシア・ペナン島における交通機関	マレーシア
	電気電子情報工学課程 乾 健太郎	オーストラリアにおける道路交通事情	オーストラリア
	機械創造工学課程 小柏 悠太郎	物価から見るベトナム都市部のインフレ事情	ベトナム
	機械創造工学課程 遠藤 浩毅	スペインバスク地方での電化製品店にある、電化製品の相場と日本企業製品	スペイン
令和2	長岡技術科学大学の令和2年度海外実務訓練が中止になったため、実施なし。		
令和3	長岡技術科学大学の令和3年度海外への実務訓練生の派遣が中止になったため、実施なし。		
令和4	環境社会基盤工学課程 藤本 泰地	ベトナムの食品市場の変遷と食品衛生の現状	ベトナム
	環境社会基盤工学課程 酒井 大翔	タイにおけるライドシェアサービスの実態、及び日本におけるサービス展開の可能性に関する調査	タイ



海外市場探究奨学金報告会の様子



海外市場探究奨学金報告書



イメージ